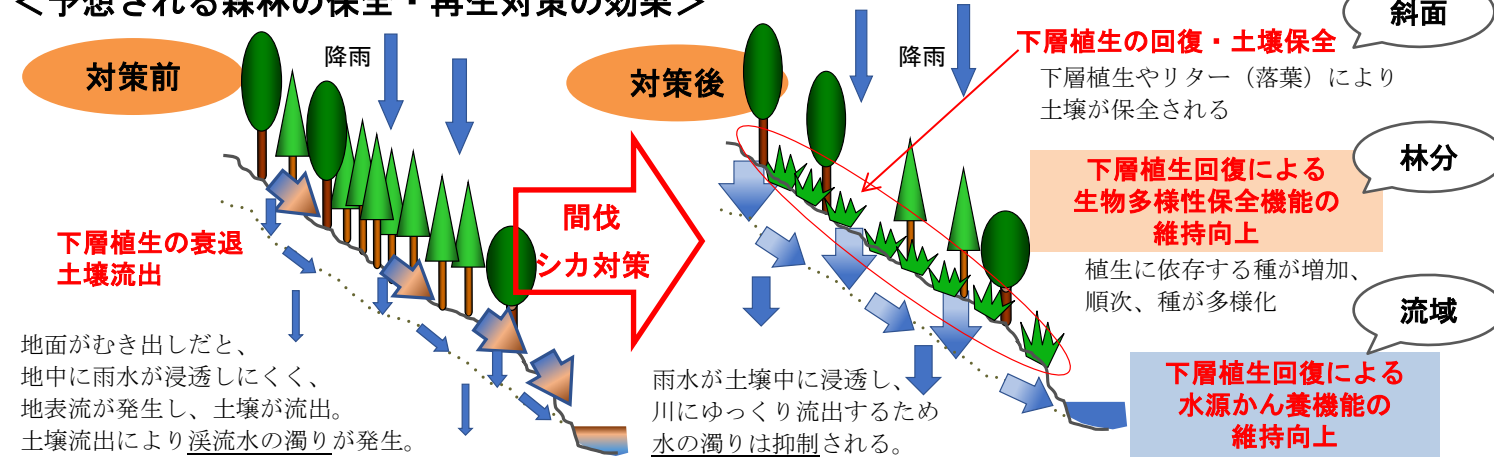


### Ⅲ 森林の下層植生回復による生物多様性保全・水源かん養機能維持向上の検証状況

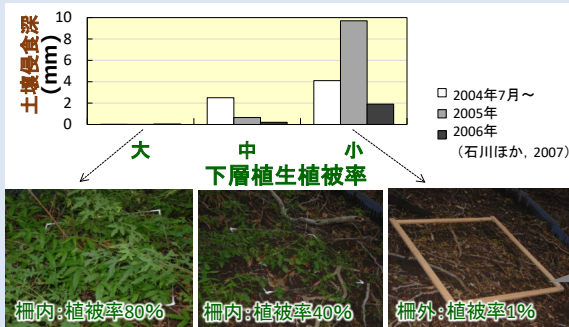
#### <予想される森林の保全・再生対策の効果>



#### <斜面スケール>下層植生回復による水源かん養機能の維持向上

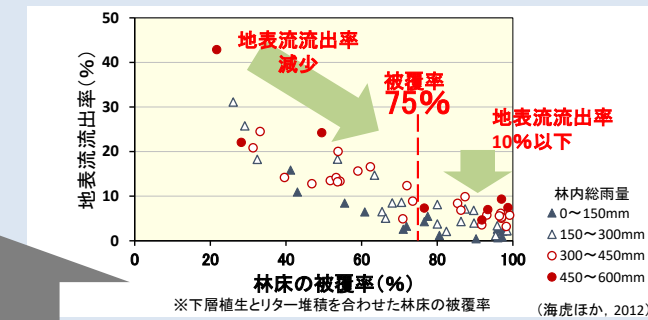
##### ●下層植生回復による土壌流出の改善（土壌保全）

下層植生の乏しい箇所では、年間2～10mmの土壌流出発生  
 下層植生の回復箇所では、土壌流出は発生しないことを確認



##### ●下層植生回復による土壌への雨水浸透の改善

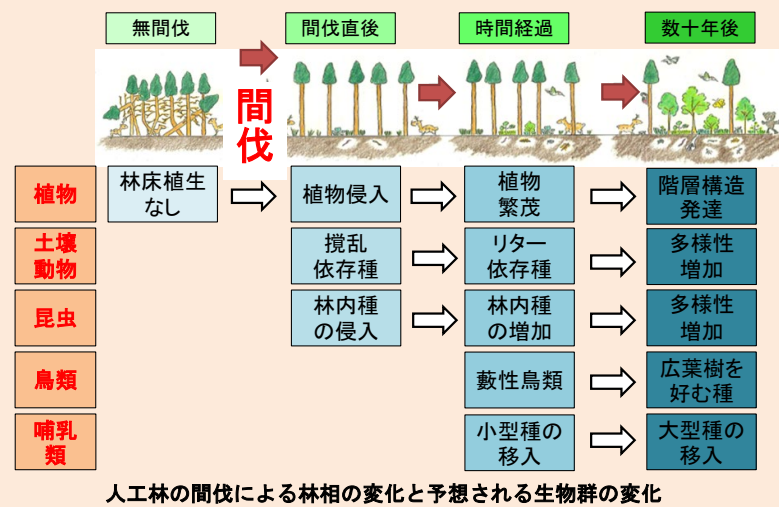
林床の被覆率増により地表流減少（土壌への浸透増）  
 被覆率75%以上では大雨でも雨水の90%以上が浸透



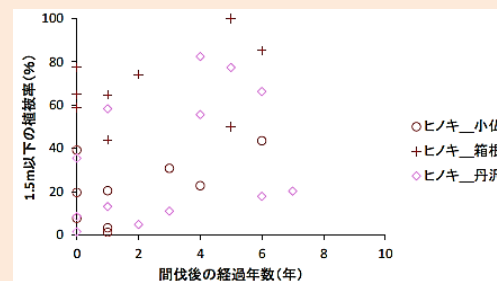
#### <林分スケール>下層植生回復による生物多様性保全機能の維持向上

##### ●人工林の間伐による生物多様性への影響

人工林の間伐によって下層植生が増加すると、その植物種数も増加し、さらに一部の昆虫の種数も増加することを確認  
 下層植生が繁茂した人工林では藪性鳥類の種数が多いとの示唆  
 哺乳類に関しては、現時点では間伐との関係は見出されておらず、より長期的・広域的な調査の必要性あり

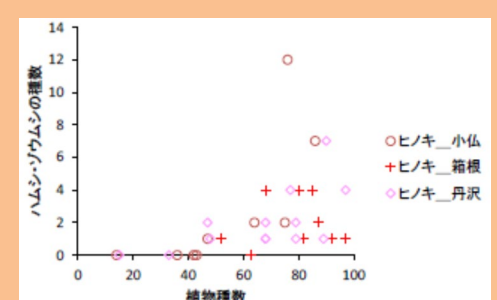


##### ●ヒノキ林における間伐後経過年と植被率



##### ●間伐後の経過年数と昆虫の種数

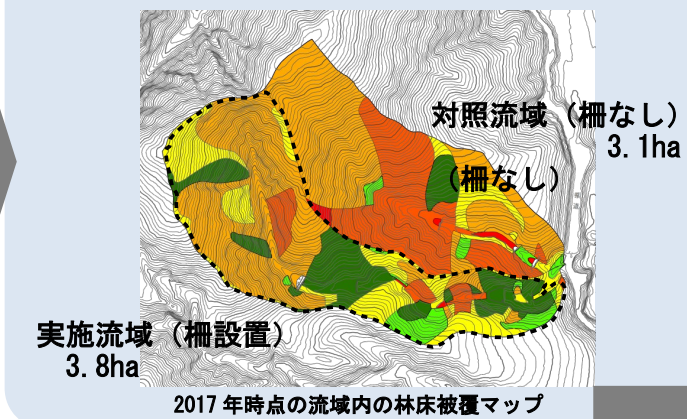
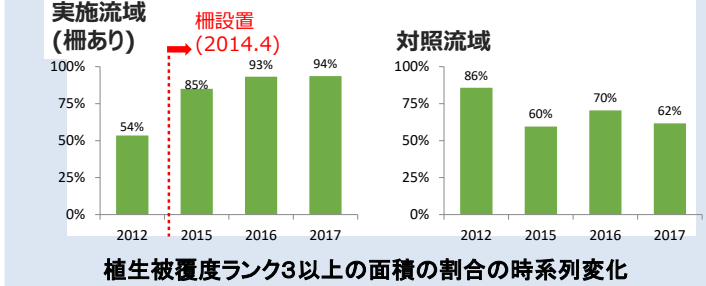
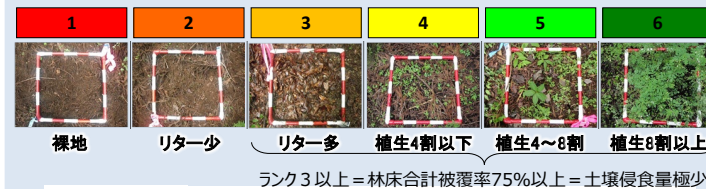
間伐により下層植生の植物種数が増加すると、ハムシ、ゾウムシ類の種数が増加することを確認



#### <小流域スケール>下層植生回復による水源かん養機能の維持向上

シカ影響により下層植生の衰退した西丹沢ヌタノ沢試験流域において、一方の流域（実施流域）を植生保護柵で囲んでシカを排除し、対策をしない流域（対照流域）と比較することによって、シカ管理対策の効果を調べた。

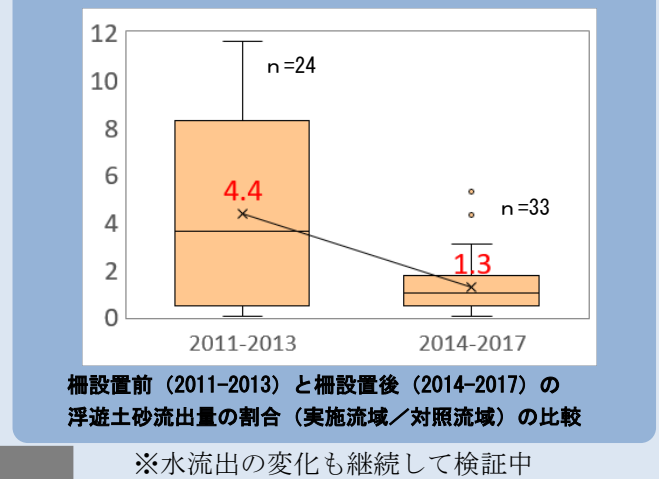
##### ●対策による流域内の下層植生回復状況



もともとリター堆積の少ない箇所や裸地の多かった実施流域では、谷や斜面下部を中心に下層植生の回復が進み、柵設置後3年目には林床の被覆率が75%を超える箇所が流域全体の90%以上を占めるまで回復した。

##### ●下層植生回復による水の濁りの低減

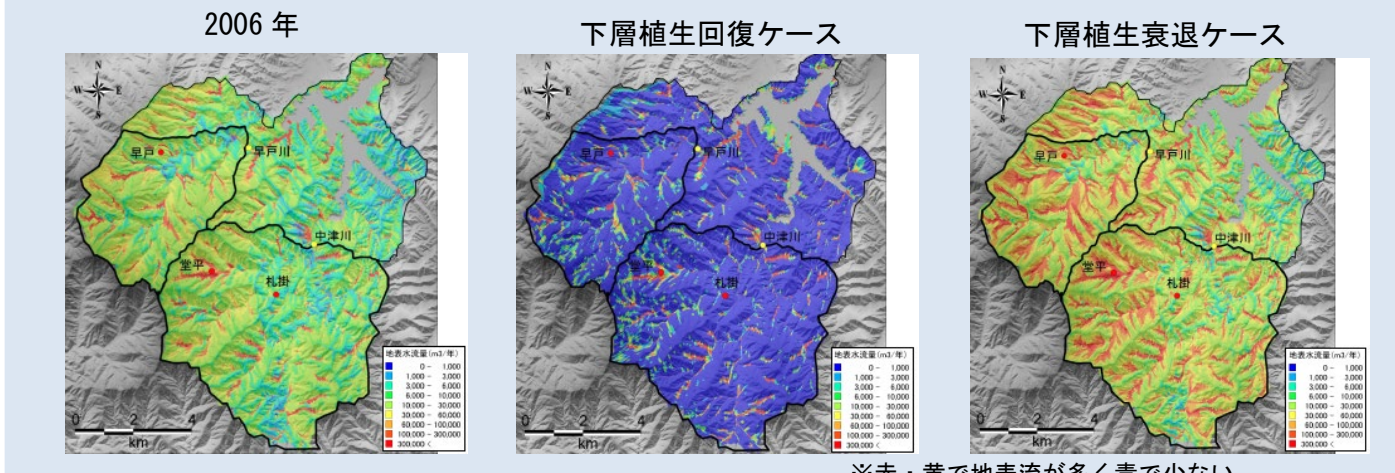
柵設置前は、大雨の際の実施流域の渓流水の濁り（浮遊土砂量）は、平均で対照流域の4.4倍と大幅に上回っていたが、柵設置から4年目までの平均では対照流域の1.3倍（平均値）に減少。下層植生回復による渓流水の濁り低減が確認できた。



#### <ダム上流域スケール>下層植生回復による水源かん養機能の維持向上

##### ●水循環モデルによる宮ヶ瀬ダム上流域の施策効果予測

斜面スケールや小流域スケールの知見を踏まえて、ダム上流域の水循環を再現できるモデルを構築し、2つのシナリオの地表流量の年間積算値の空間分布を可視化した。  
 2006年時点（施策開始前）の再現解析結果では、森林斜面の地表流の発生が多く確認されたが、ダム上流域全体で下層植生が回復した場合は、森林斜面の地表流も大幅に減少した。反対にダム上流域全体で下層植生が衰退すると、森林斜面の地表流が大幅に増加との予測結果が得られた。





## ①森林モニタリング（人工林現況調査の実施状況）

### I 調査の目的

県西部の水源保全地域内の民有林（国有林以外）のスギ、ヒノキ等人工林について、平成15年度から5年ごとに手入れの進み具合を調査し、この推移を概括的に把握する。（27年度に補完調査を実施）

また、「人工林の整備が進んでもシカ採食の影響により、下層植生の回復が進まない状況」が言われており、シカによる下層植生の採食状況等についても調査対象とした。主な調査内容は以下のとおり、

- 「手入れ（整備の頻度）」・・・手入れ（A～Dランク、下図1参照）による平成15、21年度との比較
- 「下層植被率（シカ影響）」・・・シカによる下層植生の採食状況及び植被率の把握





### II 調査方法

現地調査として、約1,000箇所を表1のように、「樹種」「林齢」「整備の頻度」「森林整備の質」「水源かん養（下層植生）」の5項目を記録し、集計した。

（表1）調査項目と調査方法

No.	調査項目	調査方法
①	樹種	優占樹種から「スギ」「ヒノキ」「マツ」を把握し記録
②	林齢	森林簿を利用し記録
③	整備の頻度	「5年以内に整備」：切断面が明瞭で平面。 「5～10年以内に整備」：切断面の一部が腐朽しているが平面部分が残っている。 「10年以上整備無」：切断面が全体的に腐朽しており平面部分がほぼない。
④	森林整備の質	下枯れ枝：樹冠下の枯れ枝の有無を記録 自然枯死木：自然枯死木の有無を記録 開空度：高木層の開空度を10%刻みで記録
⑤	下層植生	下層植被率を10%刻み、シカ採食、土壌流出を記録

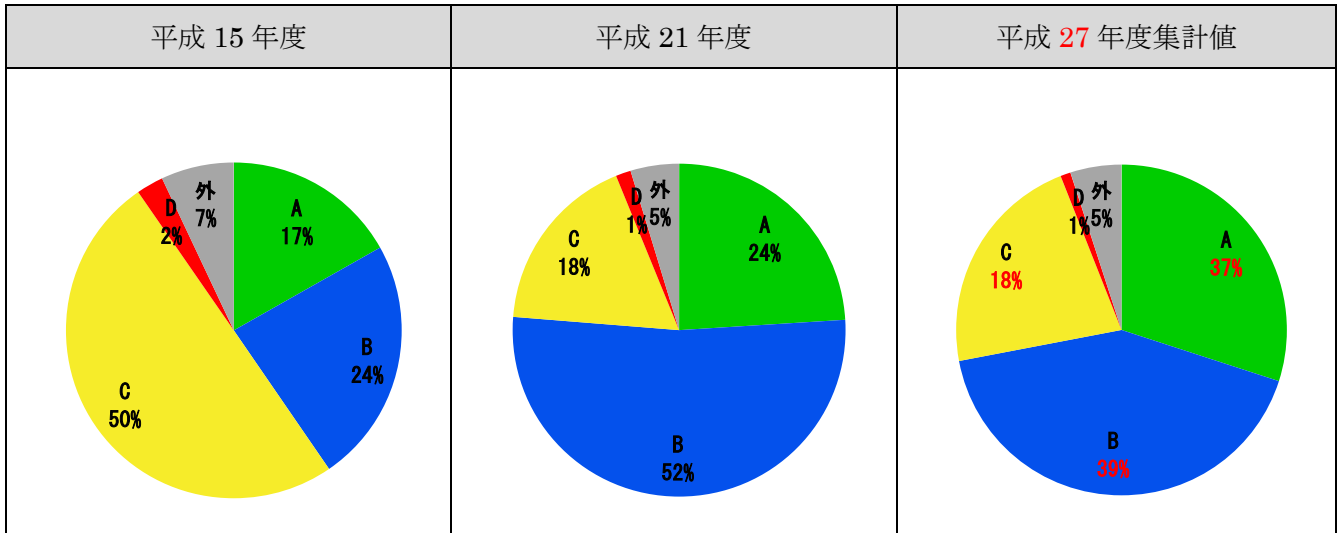
（図1）A～Dランクの代表例

<p><b>Aランク「手入れが行われている」</b> 5年以内に整備されているか、良好に成林している</p> 	<p><b>Bランク「十分には手入れが行われていない」</b> 概ね10年以内に整備が行われている</p> 
<p><b>Cランク「手入れが長く行われていない」</b> 概ね10年以上手入れの形跡がない</p> 	<p><b>Dランク「手入れが行われていない」</b> 手入れが行われた形跡がない</p> 

### Ⅲ 手入れ（A～Dランク）の過年度との比較（全体傾向の把握）

#### （人工林A～Dランクの推移）

- 平成15年度は、「手入れが行われていない人工林（C「長く行われていない」及びD「行われていない」、ランク外「人工林でない」）」は59%だったが、27年度では24%に減少している。
- 「手入れが行われている人工林（A「行われている」及びB「十分には行われていない」ランク）」は、平成21年度及び27年度とも、76%と同じ割合だったが、内訳を見ると、27年度のAランクの割合が37%（21年度調査時は24%）に増加した。



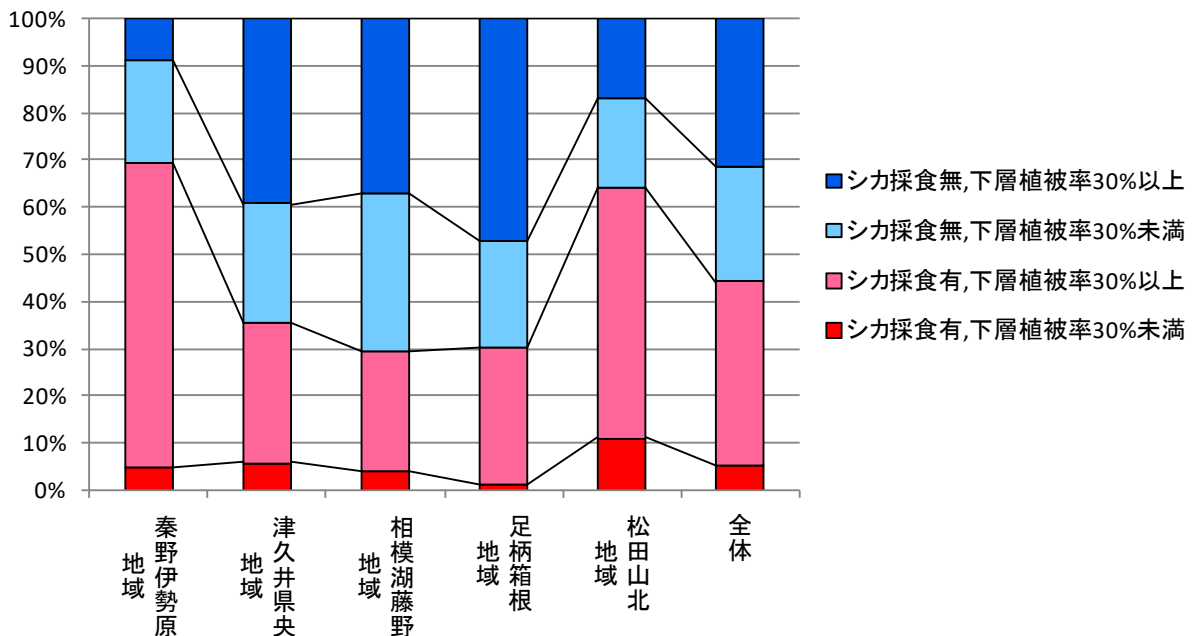
\*（ランク）外：人工林ではなく広葉樹林化している。

### Ⅳ 人工林内での下層植生の状況

現地調査でシカ採食、及び下層植生を10%刻みで記録し、「30%未満を植生退行に注意を要するレベル」と区分して、シカ採食やA～Dランクの調査結果とクロス集計した。

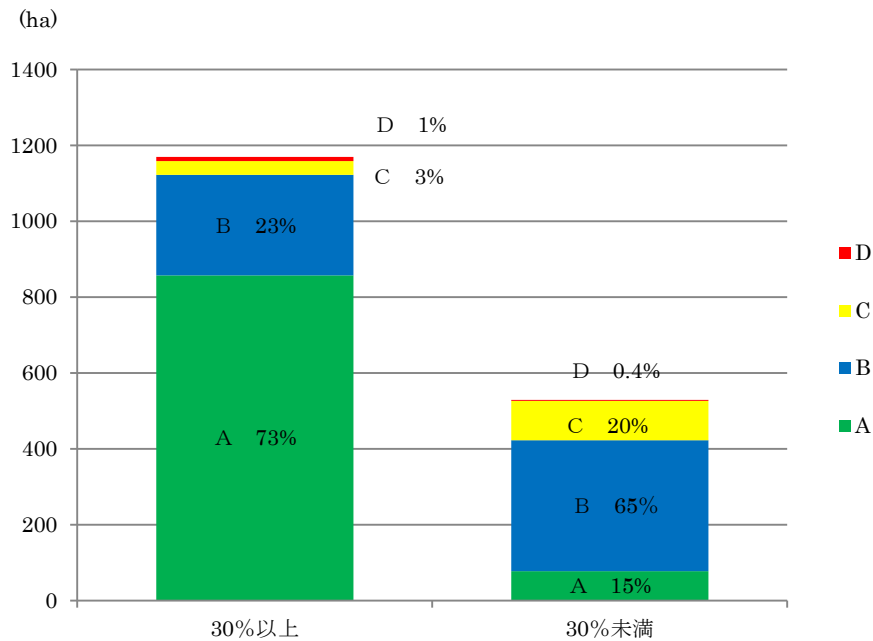
#### （i）下層植生とシカ採食の地域別集計について

地域的には、特にシカ生息の分布中心である秦野伊勢原地域及び松田山北地域では、図2のように、シカ採食による継続的な影響が認められた。



（図2）シカ採食と下層植生率とのクロス集計結果（調査小班面積割合）

(ii) 人工林の手入れ (A~D) と下層植被率の集計について



(図3) 下層植被率と人工林の手入れ (A~D) との関係

(下層植被率と人工林 A~D ランク)

- 土壌流出に繋がるような植生退行を起こしている箇所 (下層植生が 30%未満) では、まだ十分に手入れが進んでいない B ランク人工林が 65% と多く、下層植生が 30%以上の箇所では、手入れが進んだ A ランク人工林が 73% と多かった。
- シカによる下層植生への影響がある状況では、B ランク人工林は、下層植生の回復を図るためにも、引き続き、継続した手入れが必要な状況である。

V まとめ

「手入れ (A~D ランク) の 3 時期の推移」

- 平成 15 年度から 27 年度までに、手入れが行われていない人工林 (C 及び D、ランク以外) は、59% から 24% に減少している。また、手入れが行われている人工林 (A 及び B) は、平成 21 年度、27 年度と約 7 割だったが、内訳を見ると、27 年度の A ランクの割合が 37% (21 年度調査時は 24%) に増加した。

「シカ影響下での下層植生の状況」

- シカによる下層植生への影響がある状況では、まだ十分に手入れが進んでいない B ランク人工林での下層植生の回復を図りながら、引き続き、手入れを継続する必要がある。



## ② 河川モニタリング

### 河川モニタリング調査

#### 【調査の目的】

神奈川の水源河川において、動植物の生息状況や水質を調査し、将来の施策展開の方向性について検討するための基礎資料を得るとともに、施策の効果として予想される河川環境の変化を把握することを目的とする。

#### ① 河川の流域における動植物等調査

相模川水系及び酒匂川水系の各 40 地点において、動植物調査（底生動物や魚類等／夏季・冬季の年 2 回）、水質調査（BOD、窒素・リン等／毎月 1 回）、河床材料（川幅・河床構成材料の粒径等）を 5 年ごとに調査。

〔調査実施年度〕

- ・相模川水系：平成 20 年度(第 1 期)・平成 25 年度(第 2 期)・平成 30 年度(第 3 期)
- ・酒匂川水系：平成 21 年度(第 1 期)・平成 26 年度(第 2 期)・令和元年度(第 3 期)

#### ② 県民参加型調査

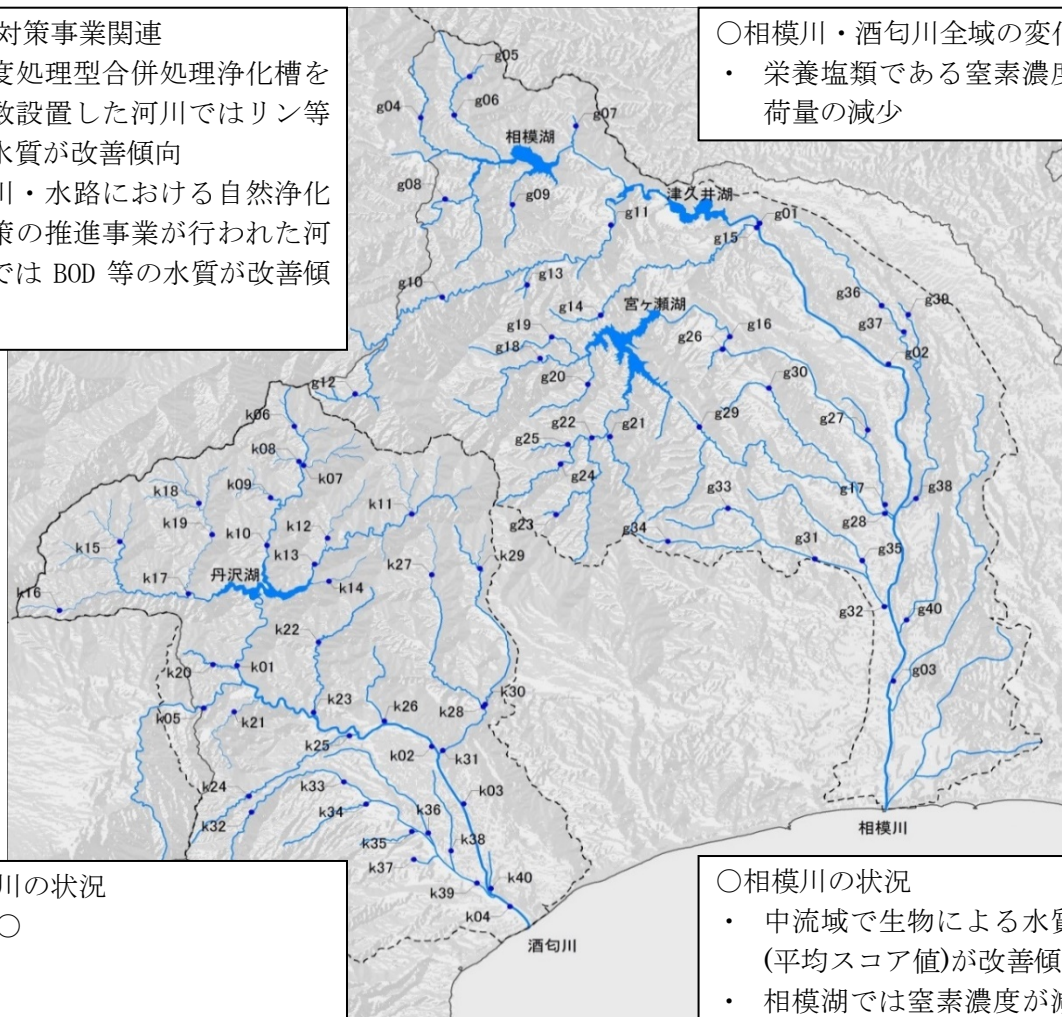
公募によって参加してもらった県民調査員に相模川および酒匂川の生物の生息状況や水質を調査してもらい、「かながわ水源環境保全・再生事業」の普及啓発を行うとともに、①河川の流域における動植物等調査を補完することを目的とする。

#### ○特別対策事業関連

- ・高度処理型合併処理浄化槽を多数設置した河川ではリン等の水質が改善傾向
- ・河川・水路における自然浄化対策の推進事業が行われた河川では BOD 等の水質が改善傾向

#### ○相模川・酒匂川全域の変化

- ・栄養塩類である窒素濃度・負荷量の減少



#### ○酒匂川の状況

- ・○○○

#### ○相模川の状況

- ・中流域で生物による水質指標(平均スコア値)が改善傾向
- ・相模湖では窒素濃度が減少傾向

図 1 相模川・酒匂川の調査地点一覧と調査結果概要

# I 河川の流域における動植物等調査（相模川水系及び酒匂川水系の各 40 地点）

第 1 期から第 3 期の施策実施期間中の河川環境の変化を把握するため、平均スコア値、多様度指数、BOD、全窒素、全燐について、第 1 期から第 3 期の比較を行った。

## (i) 平均スコア値の経年変化

水質及び自然度の評価指標である平均スコア値の経年変化を図 2 に示す。

第 3 期調査では中流域(標高 50~200m)の地点で平均スコア値が上昇する傾向がみられた。中流域の平均スコア値の変化を表 1 に示す。

特に g15(串川・河原橋)、g37(鳩川・新一の沢橋)、g39(道保川・一ノ関橋)、g36(鳩川・今橋)は河川の全リンの濃度も低下しており、化学的、生物的の両面から水質が向上していることが確認された。これらの地点の生物相をみると、汚濁に強いサカマキガイ科といったスコア値の低い分類群が出現しなくなり、清浄な環境を好むヒラタカゲロウ科、カワゲラ科、ヒラタドロムシ科などのスコア値が高い分類群が増加しており、これにより平均スコア値が上昇したと考えられた(それぞれ科で発見地点数の変化が大きかった種の分布域の経年変化を図 3 に示す)。

平均スコア値 (ASPT) : 水質及び自然度の評価指標。底生動物に対して、耐汚濁性の強い生物から弱い生物(科レベル)へ 1~10 のスコアを与え、採集された生物のスコアの平均値により評価。数字が高いほうが良い水質とされる。

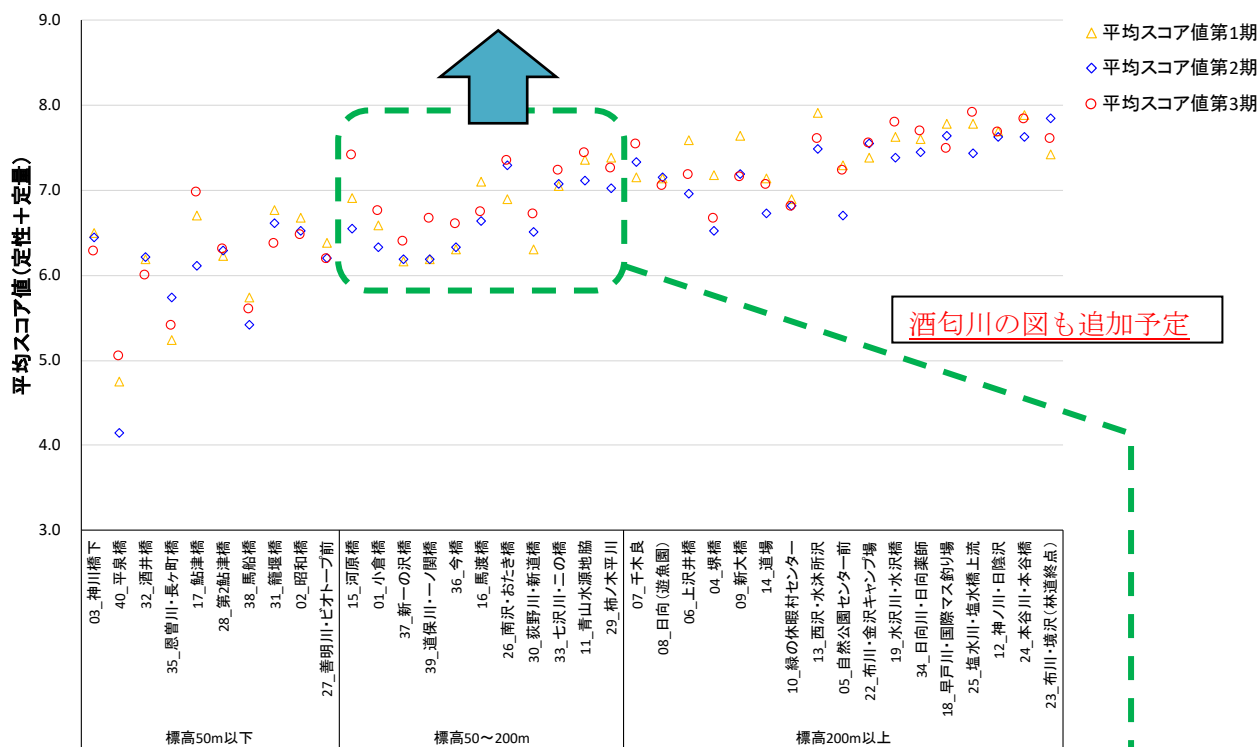


図 2 平均スコア値の経年変化

表 1 中流域の平均スコア値の経年変化

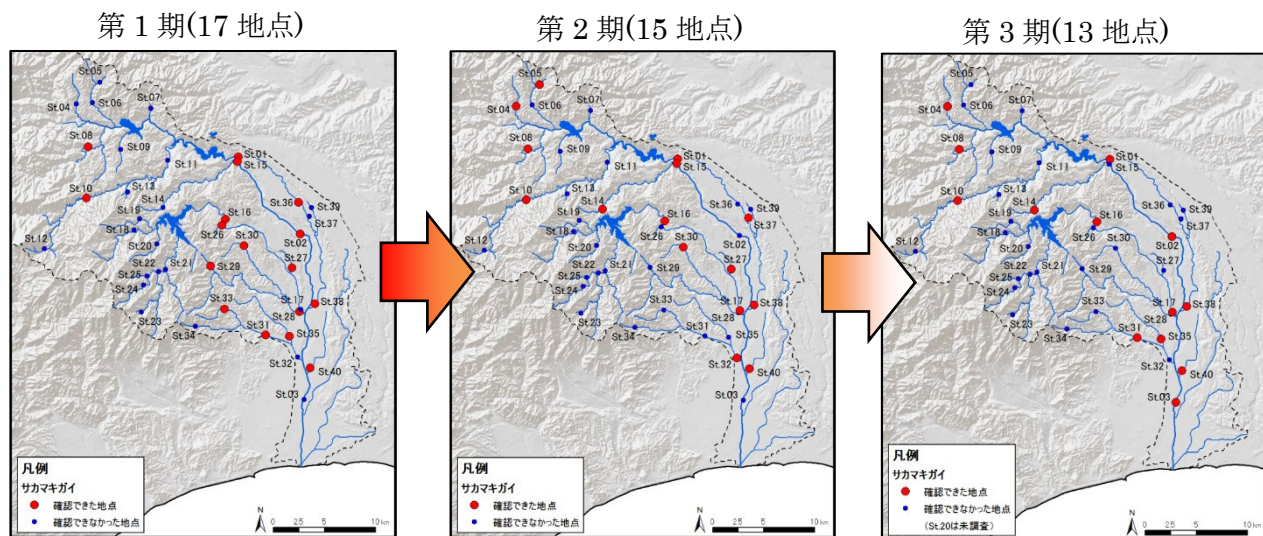
調査地点	g15	g01	g37	g39	g36	g16	g26	g30	g33	g11	g29
第 1 期	6.9	6.6	6.2	6.2	6.3	7.1	6.9	6.3	7.0	7.4	7.4
第 2 期	6.6	6.3	6.2	6.2	6.3	6.6	7.3	6.5	7.1	7.1	7.0
第 3 期	7.4	6.8	6.4	6.7	6.6	6.7	7.3	6.7	7.2	7.4	7.3
増減	▲	▲	▲	▲	▲	▼	▲	▲	▲	-	▼

注:増減については第 1 期と第 3 期を比較した結果を示している。



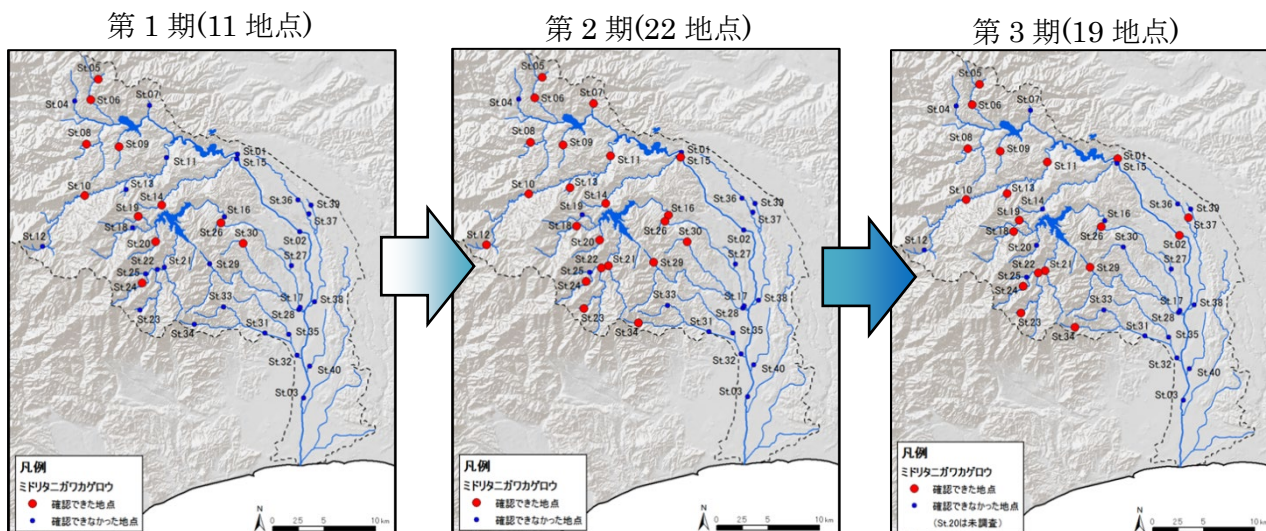
<スコア値の低い(汚濁に強い)種の分布の変化図>

サカマキガイ科 (スコア値 : 1)

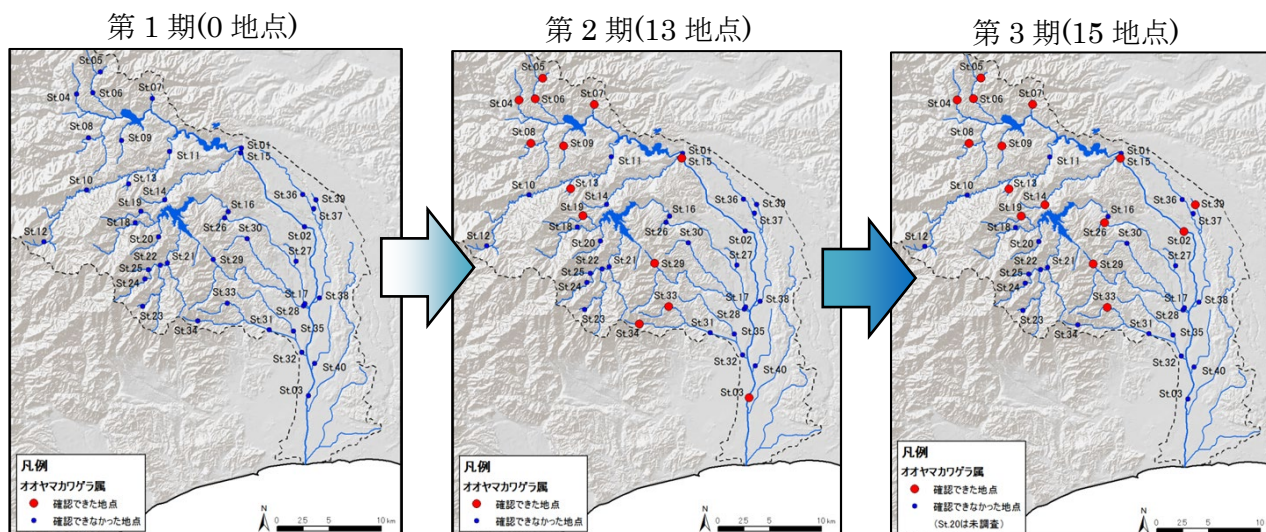


<スコア値が高い(清浄な環境を好む)種の分布の変化図>

ヒラタカゲロウ科ミドリタニガワカゲロウ (スコア値 : 9)

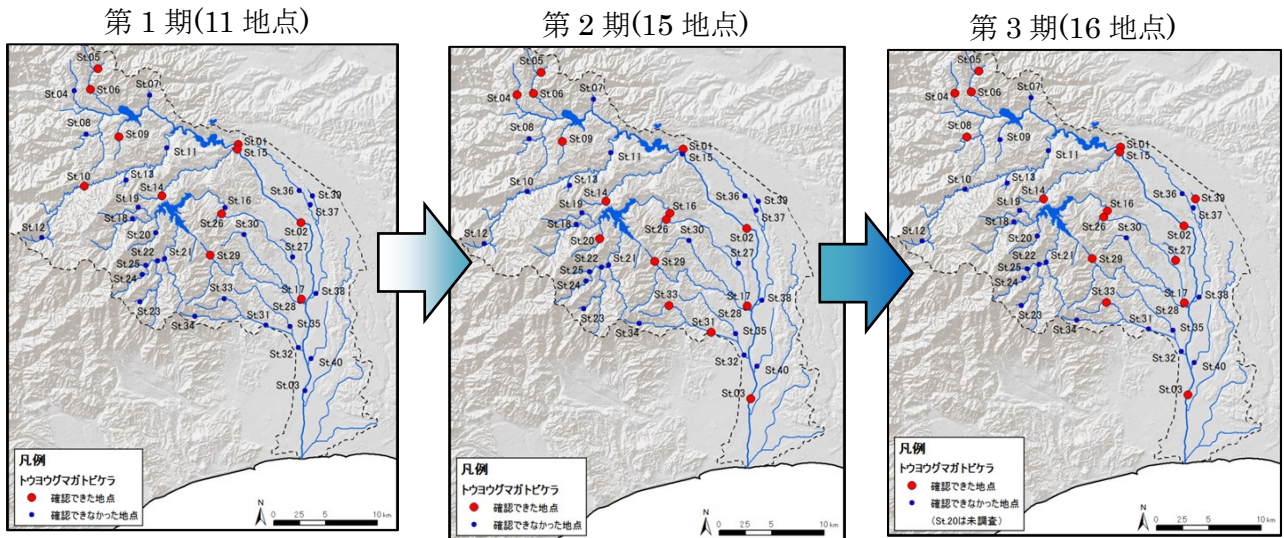


カワゲラ科オオヤマカワゲラ (スコア値 : 9)





ケトビケラ科トウヨウグマガトビケラ (スコア値 : 9)



ヒラタドロムシ科ヒメマルヒラタドロムシ (スコア値 : 8)

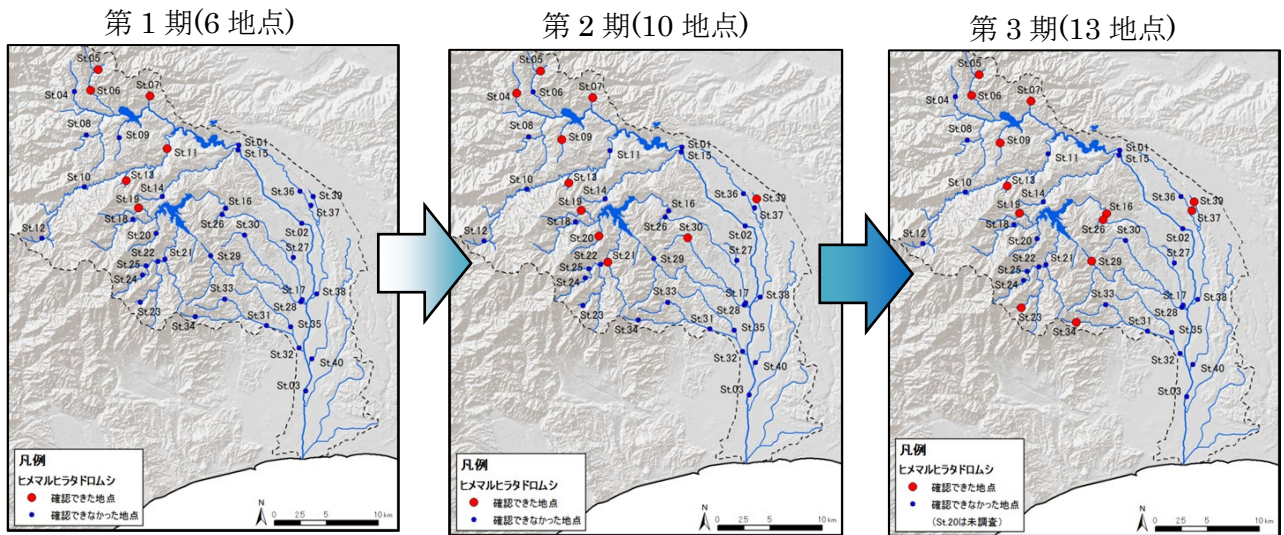


図3 発見地点数の変化が大きかった種の分布域の経年変化



(i) 多様性指数(H')の経年変化

生物多様性の評価指標である多様性指数の経年変化を図4に示す。今回は底生動物の定量調査に対して、種数とそれぞれの種に属する個体数を基にして夏季、冬季に分けて計算している。

第1期から第3期の変化として、夏季では標高50m以上の中上流域で数値が上昇する地点が多くみられ、逆に冬季では上流域で低下する地点が多くみられた。

夏季の中流域の数値の上昇は平均スコア値の上昇や水質の改善と関連している可能性は考えられたが、上流域では一定の傾向はみられず、引き続き傾向を注視していく必要がある。

多様性指数(H')：生物多様性の評価指標。種類数が多いほど、かつ種ごとの個体数が均等なほど高い値となり、当該調査地点の生物多様性が高いと評価される。

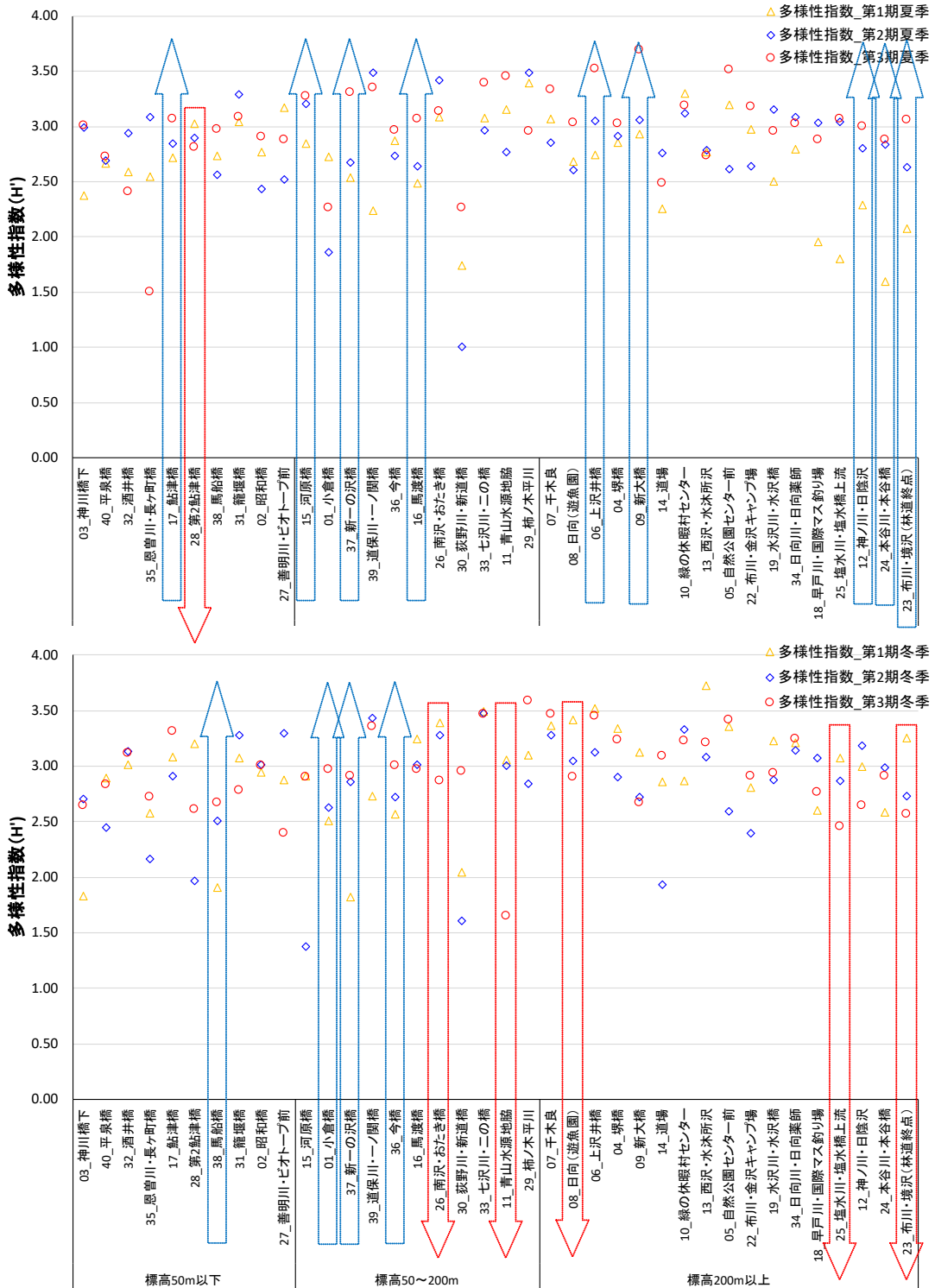


図4 多様性指数の経年変化

(ii) BOD の経年変化

有機汚濁の評価指標である BOD 濃度の年平均値の経年変化を図 5 に示す。

全体的な傾向としては、平成 25 年度調査時は平成 20 年度調査に比べ、多くの地点で濃度が低下する傾向がみられたが、有意 ( $p < 0.05$  で検定、以降同様。)に低下した地点は少なかった。平成 30 年度調査は平成 20 年度に比べ、濃度が低下した地点の方が若干多かったが、平成 25 年度と同様に有意に低下した地点は少なかった。

g32(玉川・酒井橋(図 5 の緑点線で囲った地点))は平成 20 年度と比べ、平成 25 年度、平成 30 年度のいずれも有意に年平均値が低下した唯一の地点であった。この要因として調査地点上流で玉川に流れ込む恩曾川(g35(図 5 の青点線で囲った地点))の水質改善が寄与していると考えられた。恩曾川は「河川・水路における自然浄化対策の推進」事業が行われた河川であり、事業実施後年々水質が改善傾向を示している。

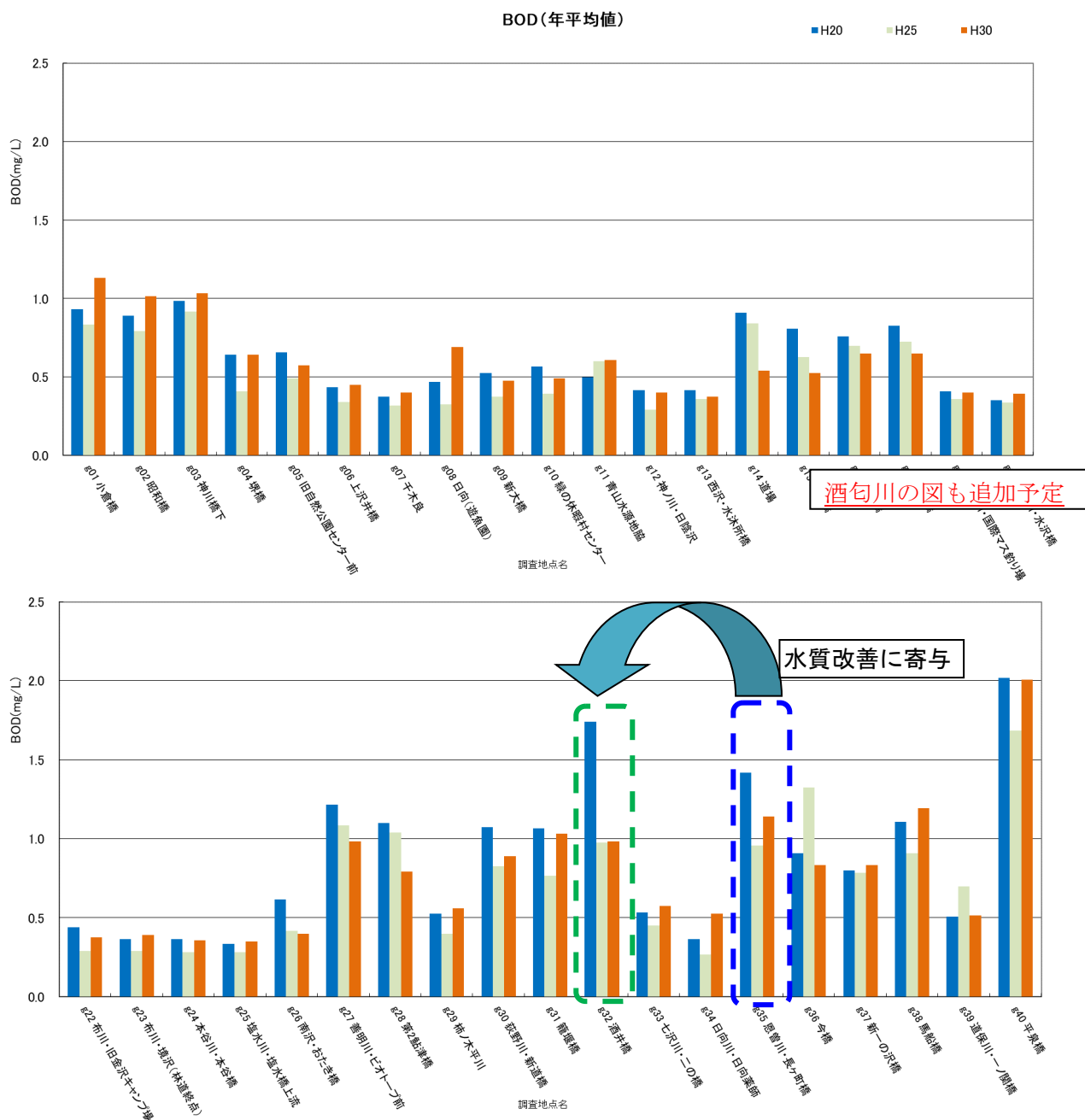


図 5 BOD 濃度の年平均値の経年変化



### (iii) 全窒素の経年変化

富栄養化の評価指標である全窒素濃度の年平均値の経年変化を図6に示す。

全体の傾向としては、平成20年度に比べ平成25年度の方が、平成25年度に比べ平成30年度の方が多くの地点で濃度が有意に低下していた(平成30年度が平成20年度に比べ、有意に低下した地点を青矢印で示す。g27(善明川・ビオトープ前)以外の全ての地点で低下)。上流に人家等がない上流域においても低下傾向を示したことから、大気からの降下等の広域的な汚染源からの負荷が少なくなったのではないかと考えられた。

また、相模湖(中央部表層)の全窒素濃度の経年変化を図7に示す。平成20年ごろから全窒素濃度が低下する傾向がみられており、全域的な全窒素濃度の低下が湖の水質改善に寄与している可能性が示唆された。アオコの栄養源である全窒素濃度の低下は湖のアオコ発生を抑制することが期待され、今後のアオコ発生量の推移を注視していく必要がある。

全窒素：富栄養化の評価指標。無機窒素（アンモニウム性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素等）及び有機窒素（生物遺骸、アミノ酸、尿素等）の総量。

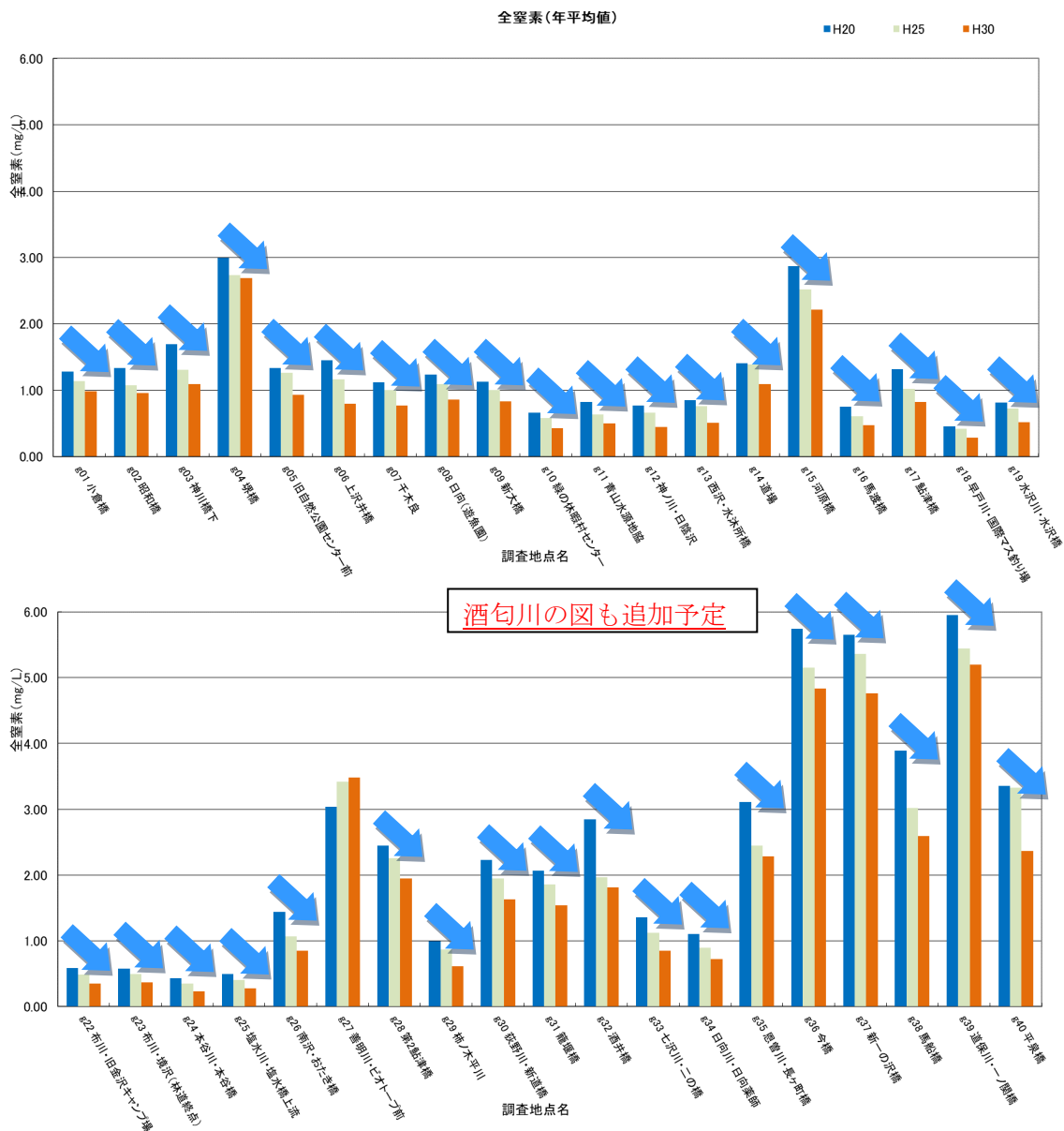


図6 全窒素の経年変化

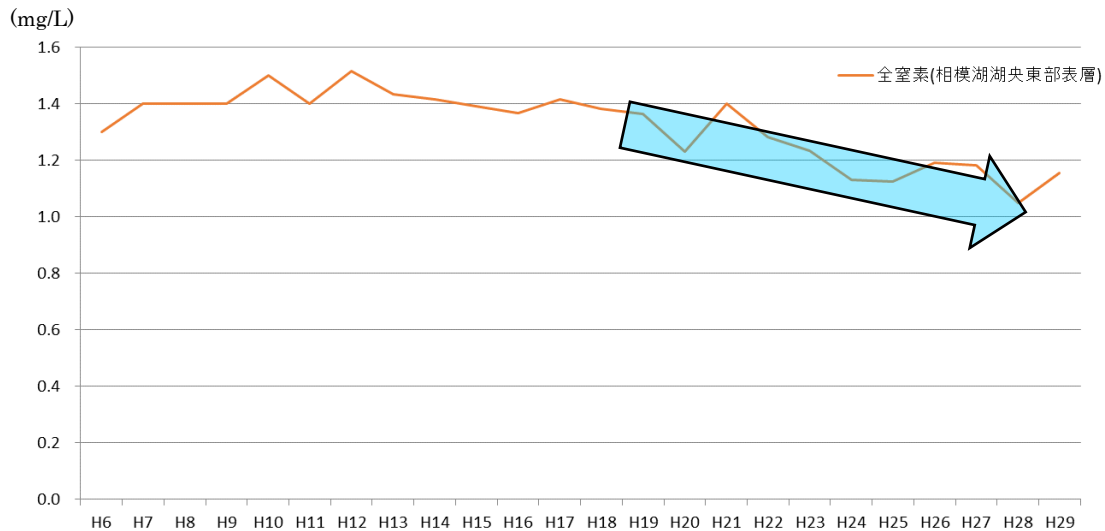


図7 相模湖湖央東部表層における全窒素濃度の経年変化

#### (iv) 全磷の経年変化

富栄養化の評価指標である全リン濃度の年平均値の経年変化を図8に示す。

全体としては平成20年度に比べ、濃度が減少している地点のほうが多かった。g2(相模川・昭和橋)、g32(玉川・酒井橋)、g37(鳩川・新一の沢橋)、g39(道保川・一ノ関橋)は平成20年度と比べ、平成25年度、平成30年度のいずれも有意に濃度が低下した(図8の青矢印で示した地点)。

串川と相模川が合流する手前の調査地点であるg15(串川・河原橋)は平成20年度から平成25年度にかけては大きな濃度変化はなかったものの、平成25年度から平成30年度にかけては、有意に濃度が低下した。当該河川は相模川の支川のうち「生活排水処理施設の整備促進」事業により最も多くの高度処理合併処理浄化槽を整備した河川であり、その効果がg15の水質に表れてきている可能性が考えられ、今後の水質変化を注視していく必要がある。

一方で平成20年度に比べて、g23(布川・境沢(林道終点))、g27(善明川・ビオトープ前)は平成20年度に比べて平成30年度は有意に濃度が上昇していた(図8の赤矢印で示した地点)。g23については人為的汚染が少ない地点であり原因は不明であるが、g27については田んぼからの排水が多く、年間の水量の変動が大きいため、濃度による評価は適切ではないと判断し、負荷量での比較を行ったところ、平成30年度の方が平成20年度よりも負荷量が少なかった。これは平成20年度に比べ平成30年度の方が河川の流量が少ないことに起因すると考えられた。

全磷：富栄養化の指標。無機磷（リン酸態磷等）及び有機態磷（生物遺骸、含磷有機化合物等）の総量。



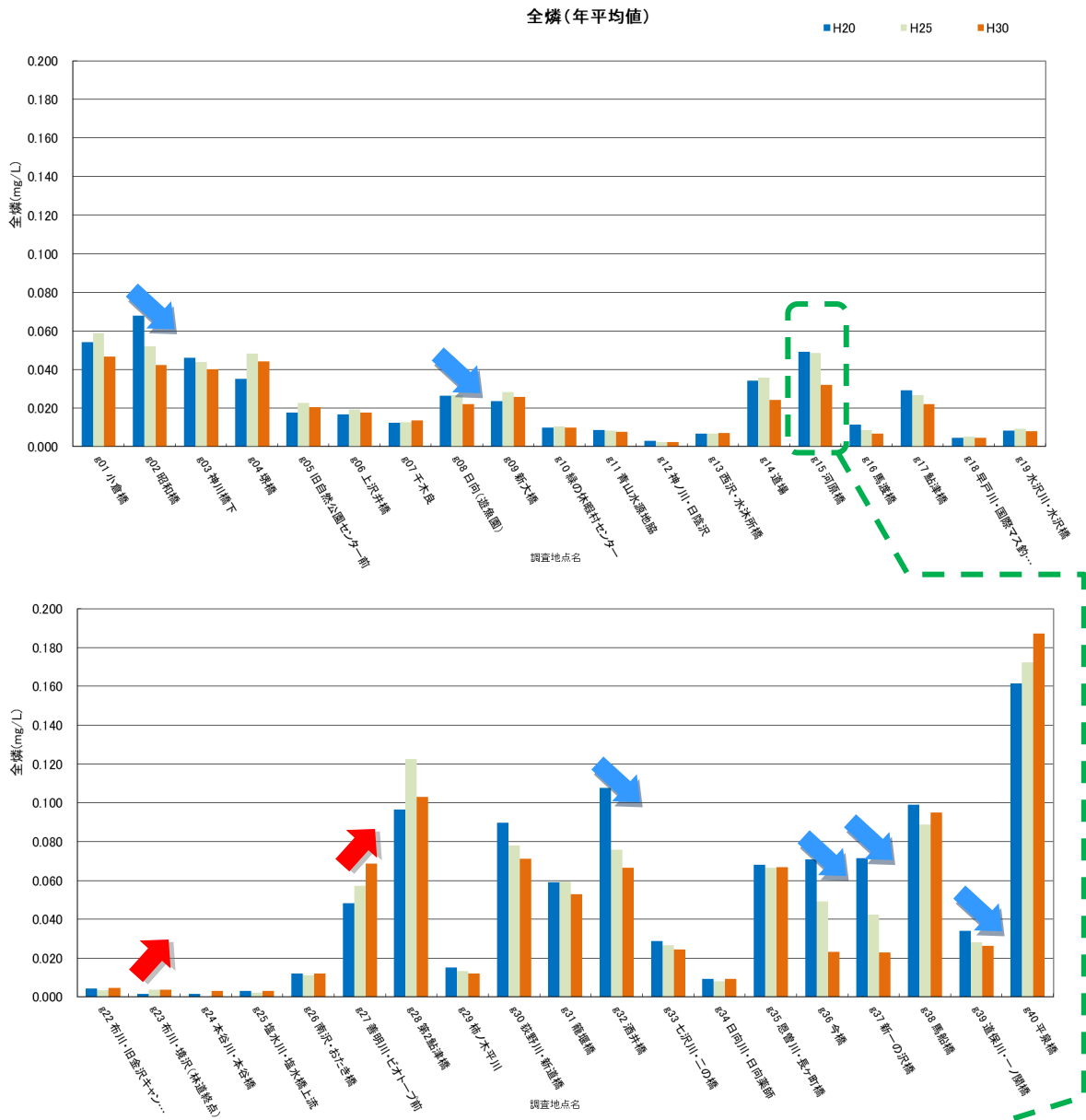


図8 全リンの経年変化

酒包川の図も追加予定



図9 串川の高度処理合併処理浄化槽設置場所一覧

- 串川上流域の鳥屋地区は高度処理型浄化槽集中整備事業区域(モデル地区)であり、浄化槽の整備が重点的に行われた地区である。
- 平成22年度から平成23年度にかけて鳥屋地区内における浄化槽の設置割合と側溝排水の窒素やリンの濃度の関係を調査したところ、**設置**割合の上昇とともに排水中の窒素やリンの濃度が減少していることが分かっている。

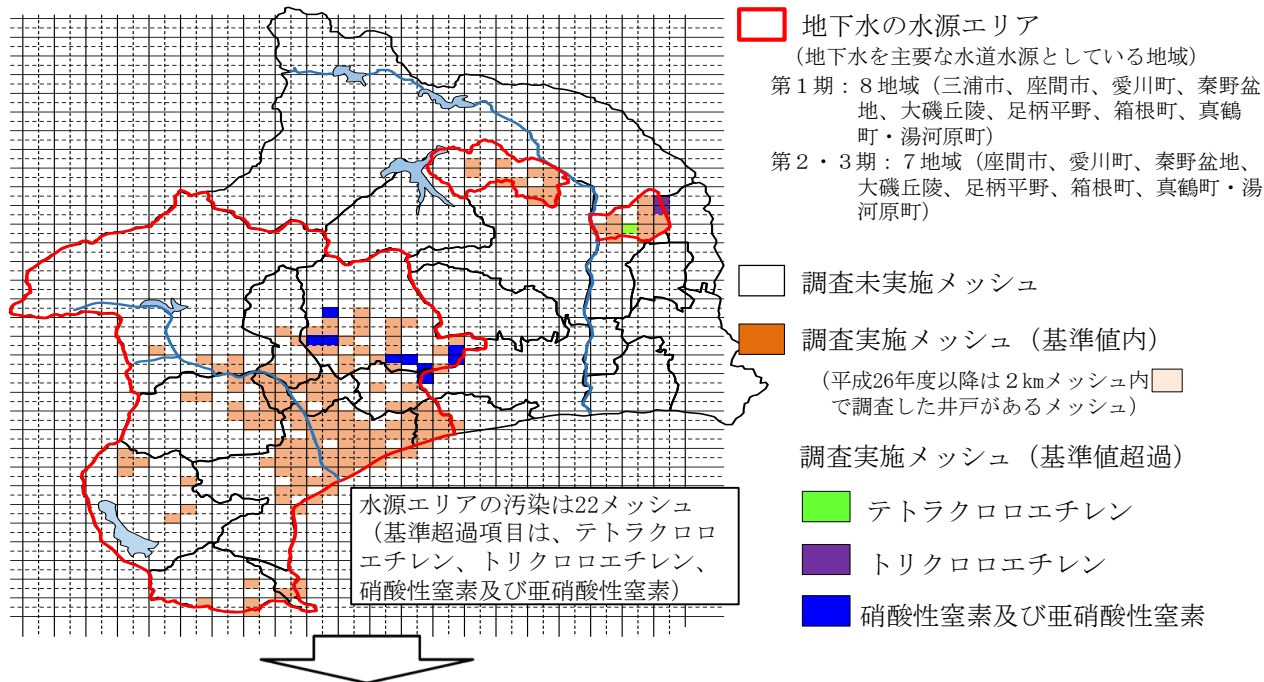
### ③地下水モニタリング

#### ○メッシュ調査

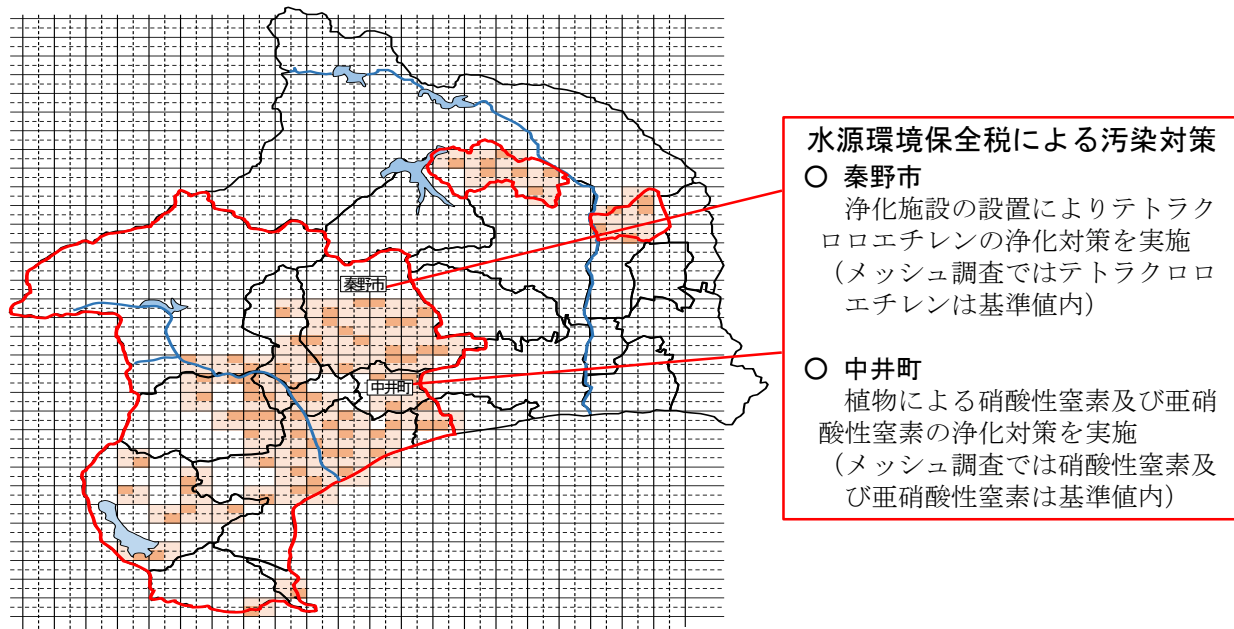
県内全域をメッシュ（平成25年度まで1km、平成26年度以降は2km間隔）に分割し、メッシュ内から選定した一つの井戸について水質を調査するもので、4年で一巡するように実施している。  
 （水質汚濁防止法第16条により作成した地下水質測定計画に基づき実施する概況調査の一つである。）

#### ○水源エリアのメッシュ調査結果

##### 【平成14年度～17年度地下水質汚染状況】



##### 【平成26年度～29年度地下水質汚染状況】

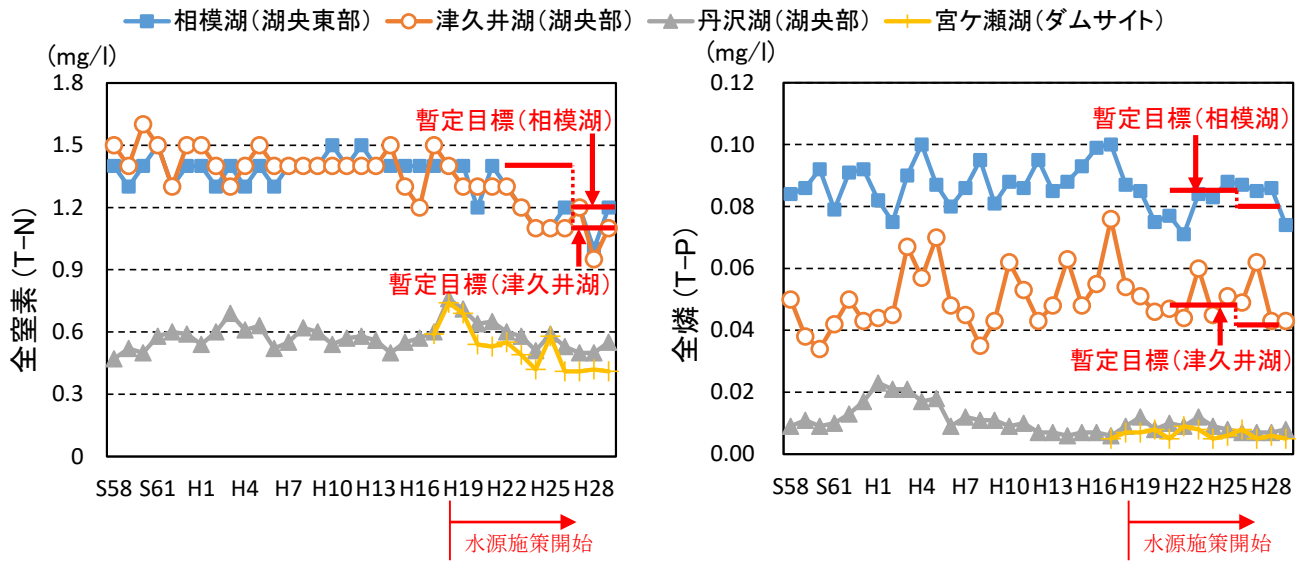


※ 地下水質汚染状況は、公共用水域及び地下水の水質測定結果のメッシュ調査結果を引用

水源エリアの地下水質汚染状況は、平成14年度～17年度が22メッシュ／8地域（2kmメッシュでは17メッシュ相当）であったのに対し、平成26年度～29年度は0メッシュ／7地域であり汚染箇所が減少している。

# ④ダム湖における公共用水域水質調査

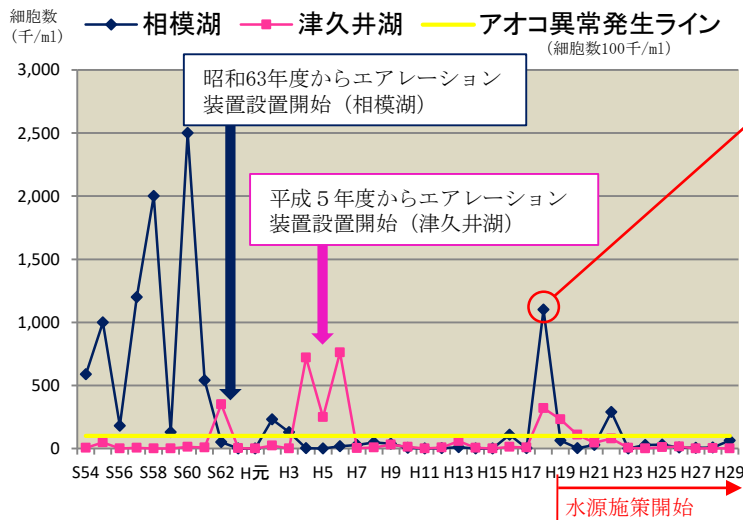
## ○ 水質調査結果



※ 全窒素及び全燐については、公共用水域及び地下水の水質測定結果からデータを引用

## ○ 相模湖・津久井湖のアオコ(ミカキスチス)発生状況

平成18年度のアオコ異常発生 (相模湖)



<原因> 「第9回相模・城山ダム水質直接浄化対策検討委員会資料」によると、春先および秋期の気温が上昇傾向にある中で暖冬による流入量の減少や表層水温の上昇などが重なったため、アオコ発生期間が長くなったと推定。

<対策>  
 ・平成19年から水源施策を開始  
 ・平成20年からエアレーションの開始時期を4月から3月に早めた。

・エアレーションは、県土整備局河川課からの委託を受け、企業庁利水課が維持管理を実施している。  
 ・大綱においては、アオコの発生しにくい湖内環境を創造する取組としてエアレーションを位置付け、汚濁負荷軽減対策などの取組と併せて実施していくとしている。



相模湖の現況

相模湖・津久井湖における栄養塩 (TN、TP) は依然として高い状況であるが、エアレーションによりアオコの発生が抑制されている。



(3) 特別対策事業実績一覧

水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る第1期5か年の実績

施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業

	19年度執行額	20年度執行額	21年度執行額
<b>森林の保全・再生</b>	<b>【26億 69万円】</b>	<b>【27億4,251万円】</b>	<b>【26億 5,139万円】</b>
水源の森林づくり事業の推進	20億1,961万円 (一般会計分含め33億5,200万円) 水源林確保 1,382ha 水源林整備 2,059ha ※ 一般会計計上分を含む	17億2,543万円 (一般会計分含め30億5,735万円) 水源林確保 1,427ha 水源林整備 2,157ha ※ 一般会計計上分を含む。	15億8,844万円 (一般会計計上分含め29億1,681万円) 水源林確保 1,438ha 水源林整備 2,302ha ※ 一般会計計上分を含む。 <b>(新) かながわ森林塾の開校</b> ・森林体験コース ・演習林実習コース
丹沢大山の保全・再生対策	9,692万円 土壌流出防止 6.6ha ブナ林等の調査研究	1億5,023万円 土壌流出防止対策 17.1ha ブナ林等の調査研究	1億8,808万円 土壌流出防止対策 21.1ha ブナ林等の調査研究
溪畔林整備事業	3,200万円 事業計画の策定	2,698万円 択伐等森林整備 37.6ha 植生保護柵の設置 2,043m 丸太柵等の設置 808m	3,944万円 択伐等森林整備 77.0ha 植生保護柵の設置 3,099m 丸太柵等の設置 456m
間伐材の搬出促進	6,559万円 間伐材搬出量 6,033m <sup>3</sup>	7,393万円 間伐材搬出量 7,104m <sup>3</sup>	9,812万円 間伐材搬出量 9,293m <sup>3</sup>
地域水源林整備の支援(◆)	3億8,657万円 私有林確保 269ha 私有林整備 221ha 市町村有林等の整備 52ha 高齢級間伐 62ha	7億6,591万円 私有林確保 229ha 私有林整備 257ha 市町村有林等の整備 140ha 高齢級間伐 94ha	7億3,729万円 私有林確保 175ha 私有林整備 248ha 市町村有林等の整備 153 ha 高齢級間伐 91 ha
<b>河川の保全・再生</b>	<b>【2億6,740万円】</b>	<b>【3億7,750万円】</b>	<b>【2億5,720万円】</b>
河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	2億6,740万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所	3億7,750万円 河川等の整備 10箇所 (新規8 累計11) 直接浄化対策 3箇所 (新規1 累計4)	2億5,720万円 河川等の整備 10箇所 (新規3 累計14) 直接浄化対策 8箇所 (新規5 累計9)
<b>地下水の保全・再生</b>	<b>【1億4,320万円】</b>	<b>【1億1,250万円】</b>	<b>【1億1,120万円】</b>
地下水保全対策の推進(◆)	1億4,320万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	1億1,250万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	1億1,120万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施
<b>水源環境への負荷軽減</b>	<b>【1億7,110万円】</b>	<b>【6億9,420万円】</b>	<b>【8億2,270万円】</b>
県内ダム集水域における公共下水道の整備促進(◆)	1億 470万円 下水道整備 28.6ha 下水道普及率 42.4%	4億7,540万円 下水道整備 28.2ha 下水道普及率 43.4%	5億6,640万円 下水道整備 35.4ha 下水道普及率 44.1%
県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進(◆)	6,640万円 市町村設置型事前調査 個人設置型 37基	2億1,880万円 市町村設置型 30基 個人設置型 83基	2億5,630万円 市町村設置型 124基 個人設置型 18基
<b>水源環境保全・再生を支える取組み</b>	<b>【6,324万円】</b>	<b>【2億3,322万円】</b>	<b>【2億7,245万円】</b>
相模川水系流域環境共同調査の実施	1,534万円 私有林現況調査 生活排水処理実態調査	3,096万円 私有林現況調査 水質汚濁負荷量調査	1,960万円 水質汚濁負荷量調査
水環境モニタリング調査の実施	3,811万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	1億7,650万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億3,139万円 森林のモニタリング調査 ・ <b>(新) 人工林整備状況調査</b> 河川のモニタリング調査、情報提供
県民参加による新たな仕組みづくり	979万円 県民会議の設置・運営	2,575万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2,145万円 県民会議の運営 市民事業等の支援
新たな財源を活用する事業費の計	32億4,564万円	41億5,994万円	41億1,494万円
個人県民税超過課税相当額	35億9,104万円	43億7,856万円	40億5,190万円

※21年度執行額には20年度からの明許繰越

22年度執行額	23年度執行額	第1期計画執行額 (5年間計(H19~23))(A)	第1期計画の内容 (5年間計(H19~23))(B)	進捗率 (A/B)
【22億4,401万円】	【28億6,013万円】	【130億9,875万円】	【107億4,700万円】 (年平均21億5,000万円)	121.9%
12億9,243万円 (一般会計分含め26億1,767万円) 水源林確保 1,364ha 水源林整備 1,945ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	15億7,387万円 (一般会計分含め29億47万円) 水源林確保 672ha 水源林整備 1,863ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	81億9,980万円 (一般会計分含め148億4,432万円) 水源林確保 6,284ha 水源林整備 10,325ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	83億9,300万円 (一般会計分含め152億2,500万円) 水源林確保 6,215ha 水源林整備 9,592ha ※一般会計計上分を含む。	97.7% 101.1% 107.6%
1億6,949万円 土壌流出防止対策 16.8ha ブナ林等の調査研究	2億1,892万円 土壌流出防止対策 17.8ha ブナ林等の調査研究	8億2,366万円 土壌流出防止対策 79.4ha ブナ林等の調査研究	7億9,600万円 土壌流出防止対策 58.5ha ブナ林等の調査研究	103.5% 135.7%
2,925万円 択伐等森林整備 18.0ha 植生保護柵の設置 2,300m 丸太柵等の設置 820m	4,520万円 択伐等森林整備 10.6ha 植生保護柵の設置 1,178m 丸太柵等の設置 542m	1億7,289万円 択伐等森林整備 22.4ha 植生保護柵の設置 8,620m 丸太柵等の設置 2,626m	2億円 択伐等森林整備 20ha 植生保護柵の設置 4,000m 丸太柵等の設置 5,000m	86.4% 112.0% 215.5% 52.5%
9,946万円 間伐材搬出量 9,680m <sup>3</sup>	1億6,368万円 間伐材搬出量 14,114m <sup>3</sup>	5億79万円 間伐材搬出量 46,224m <sup>3</sup>	4億900万円 間伐材搬出量 50,000m <sup>3</sup>	122.4% 92.4%
6億5,336万円 私有林確保 224ha 私有林整備 258ha 市町村有林等の整備 144ha 高齢級間伐 86ha	8億5,844万円 私有林確保 338ha 私有林整備 278ha 市町村有林等の整備 142ha 高齢級間伐 76ha	34億159万円 私有林確保 1,235ha 私有林整備 1,263ha 市町村有林等の整備 631ha 高齢級間伐 408ha	9億4,900万円 私有林確保 1,263ha 私有林整備 1,263ha 市町村有林等の整備 942ha 高齢級間伐 1,080ha	358.4% 97.8% 100.0% 67.0% 37.8%
【1億6,030万円】	【2億7,370万円】	【13億3,610万円】	【11億2,200万円】 (年平均2億2,400万円)	119.1%
1億6,030万円 河川等の整備 7箇所 (新規1 累計15) 直接浄化対策 3箇所 (新規0 累計9)	2億7,370万円 河川等の整備 6箇所 (新規1 累計16) 直接浄化対策 0箇所 (新規0 累計9)	13億3,610万円 河川等の整備 16箇所 直接浄化対策 9箇所	11億2,200万円 河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 30箇所	119.1% 228.6% 30.0%
【7,960万円】	【5,890万円】	【5億540万円】	【11億6,500万円】 (年平均2億3,300万円)	43.4%
7,960万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	5,890万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	5億540万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	11億6,500万円 地下水保全計画の策定 地下水かん養対策、汚染対策、 地下水モニタリング等の実施	43.4%
【7億5,050万円】	【5億3,140万円】	【29億6,990万円】	【49億1,600万円】 (年平均9億8,300万円)	60.4%
5億4,100万円 下水道整備 32.1ha 下水道普及率 50.5%	3億1,080万円 下水道整備 20.5ha 下水道普及率 53.4%	19億9,830万円 下水道整備 144.8ha 下水道普及率 53.4%	42億7,000万円 下水道普及率 59% (18年度末 40.1%)	46.8% 70.4%
2億950万円 市町村設置型 115基	2億2,060万円 市町村設置型 99基	9億7,160万円 市町村設置型 368基 個人設置型 138基	6億4,600万円 市町村設置型 200基 個人設置型 300基	150.4% 184.0% 46.0%
【1億7,281万円】	【3億2,088万円】	【10億6,262万円】	【11億3,800万円】 (年平均2億2,800万円)	93.4%
454万円 補完調査、資料作成	548万円	7,594万円 私有林現況調査・機能評価 水質汚濁負荷量調査 生活排水処理実態調査	9,800万円 私有林現況調査・機能評価 水質汚濁負荷量調査 生活排水対策管理状況調査	77.5%
1億4,703万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億8,593万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億7,898万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億4,800万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	103.7%
2,124万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2,947万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	1億770万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	1億9,200万円 県民会議の設置・運営 市民事業等の支援	56.1%
34億723万円	40億4,502万円	189億7,278万円 (年平均37億9,455万円)	190億8,800万円 (年平均38億1,800万円)	99.4%
38億874万円	38億58万円	196億3,083万円 (年平均39億2,616万円)		

※3億2,708万円を含む。

水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る第2期5か年の実績

施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業	24年度執行額	25年度執行額	26年度執行額
<b>森林の保全・再生</b>	<b>【 25億1,706万円】</b>	<b>【 26億7,075万円】</b>	<b>【 29億5,433万円】</b>
水源の森林づくり事業の推進	13億 981万円 (一般会計分含め26億3,845万円) 水源林確保 1,339ha 水源林整備 2,034ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成) 9人	14億 493万円 (一般会計分含め27億 831万円) 水源林確保 1,181ha 水源林整備 2,105ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成)10人	15億9,398万円 (一般会計分含め29億 935万円) 水源林確保 1,007ha 水源林整備 2,400ha ※ 一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 12人
丹沢大山の保全・再生対策	2億7,915万円 中高標高域シカ捕獲、生息調査 土壌流出防止 18.5ha ブナ林等の調査研究	3億1,464万円 中高標高域シカ捕獲、生息調査 土壌流出防止 23.4ha ブナ林等の調査研究	3億8,668万円 中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 10.6ha ブナ林等の調査研究
溪畔林整備事業	2,523万円 面積 25.0ha 森林整備 6.3ha 植生保護柵の設置 628m 丸太柵等の設置 358m モニタリング調査	3,244万円 面積 46.9ha 森林整備 3.1ha 植生保護柵の設置 989m 丸太柵等の設置 138m モニタリング調査	3,360万円 面積 27.8ha 森林整備 2.6ha 植生保護柵の設置 292m 丸太柵等の設置 373m モニタリング調査
間伐材の搬出促進	1億5,865万円 間伐材搬出量 13,657m <sup>3</sup> 整備促進面積 354ha	1億4,507万円 間伐材搬出量 11,001m <sup>3</sup> 整備促進面積 296ha	1億9,851万円 事業量 13,928m <sup>3</sup> 整備促進面積 314ha
地域水源林整備の支援(◆)	7億4,420万円 私有林確保 335ha 私有林整備 261ha 市町村有林等の整備 113ha 高齢級間伐 51ha	7億7,365万円 私有林確保 268ha 私有林整備 325ha 市町村有林等の整備 99ha 高齢級間伐 21ha	7億4,155万円 私有林確保 207ha 私有林整備 256ha 市町村有林等の整備 154ha 高齢級間伐 20ha
<b>河川の保全・再生</b>	<b>【 1億579万円】</b>	<b>【 1億8,216万円】</b>	<b>【 2億2,850万円】</b>
河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	1億579万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所 (新規3) 効果検証 相模湖における直接浄化対策	1億8,216万円 河川等の整備 4箇所 直接浄化対策 4箇所 (新規1 継続3) 効果検証 相模湖における直接浄化対策	2億2,850万円 河川等の整備 6箇所 直接浄化対策 6箇所 効果検証 (新規3 継続3)
<b>地下水の保全・再生</b>	<b>【 5,930万円】</b>	<b>【 5,400万円】</b>	<b>【 6,580万円】</b>
地下水保全対策の推進(◆)	5,930万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施	5,400万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施	6,580万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施
<b>水源環境への負荷軽減</b>	<b>【 4億8,050万円】</b>	<b>【 4億8,760万円】</b>	<b>【 7億3,380万円】</b>
県内ダム集水域における公共下水道の整備促進(◆)	3億2,350万円 下水道整備 30.0ha 下水道普及率 55.1%	3億2,120万円 下水道整備 26.3ha 下水道普及率 55.9%	4億6,870万円 下水道整備 22.9ha 下水道普及率 58.6%
県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進(◆)	1億5,700万円 整備基数 86基(延べ人槽649人)	1億6,640万円 整備基数 83基(延べ人槽511人)	2億6,510万円 整備基数 91基(延べ人槽612人)
<b>水源環境保全・再生を支える取組み</b>	<b>【 1億6,964万円】</b>	<b>【 3億6,557万円】</b>	<b>【 4億4,723万円】</b>
相模川水系上流域対策の推進	2,959万円 荒廃森林再生事業 133.08ha 広葉樹の森づくり事業 3.44ha 生活排水対策(設備の設計)	1億2,133万円 荒廃森林再生事業 301.46ha 広葉樹の森づくり事業 2.69ha 生活排水対策(設備の設置工事)	5,521万円 荒廃森林再生事業 413.12ha 広葉樹の森づくり事業 4.10ha 生活排水対策(設備の稼働)
水環境モニタリングの実施	1億 614万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億 932万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	3億2,533万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 人工林調査 情報提供
県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み	3,390万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	3,491万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	6,668万円 県民会議の運営 市民事業等の支援
<b>新たな財源を活用する事業費の計</b>	<b>33億3,229万円</b>	<b>37億6,009万円</b>	<b>44億2,967万円</b>
<b>個人県民税超過課税相当額</b>	<b>40億 442万円</b>	<b>40億8,018万円</b>	<b>39億 895万円</b>



27年度執行額	28年度執行額	第2期計画執行額(5年間) (24実績+25実績+26実績+27実績+28実績)(A)	第2期計画の内容 (5年間計(H24~28))(B)	進捗率 (A/B)
【32億2,604万円】	【28億8,738万円】	【142億5,558万円】	【125億3,800万円】 (年平均25億760万円)	113.7%
17億9,887万円 (一般会計分含め29億7,807万円) 水源林確保 920ha 水源林整備 2,381ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 11人	15億4,575万円 (一般会計分含め28億3,671万円) 水源林確保 931ha 水源林整備 2,608ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 15人	76億5,335万円 (一般会計分含め140億7,090万円) 水源林確保 5,378ha 水源林整備 11,528ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 57人	67億4,900万円 (一般会計分含め134億900万円) 水源林確保 5,540ha 水源林整備 11,067ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 75人	113.4% 97.1% 104.2% 76.0%
4億2,875万円 中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 7.7ha ブナ林等の調査研究	3億6,919万円 中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 10.6ha ブナ林等の調査研究	17億7,842万円 土壌流出防止対策 70.8ha ブナ林等の調査研究	12億8,400万円 中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 50ha ブナ林等の調査研究	138.5% 141.6%
4,663万円 面積 17.1ha 森林整備 5.8ha 植生保護柵の設置 244m 丸太柵等の設置 892m モニタリング調査	2,398万円 面積 3.0ha 森林整備 - ha 植生保護柵の設置 320m 丸太柵等の設置 86m モニタリング調査	1億6,190万円 面積 119.8ha 森林整備 17.8ha 植生保護柵の設置 2,473m 丸太柵等の設置 1,847m	8,000万円 面積 100ha 森林整備 15ha 植生保護柵の設置 2,500m 丸太柵等の設置 1,600m	202.4% 119.8% 118.7% 98.9% 115.4%
2億8,191万円 事業量 19,438m <sup>3</sup> 整備促進面積 447ha	3億6,173万円 事業量 26,342m <sup>3</sup> 整備促進面積 573ha ※事務費含む	11億4,588万円 事業量 84,366m <sup>3</sup> 整備促進面積 1,984ha	12億8,500万円 事業量 107,500m <sup>3</sup> 整備促進面積 3,660ha	89.2% 78.5% 54.2%
6億6,986万円 私有林確保 191ha 私有林整備 292ha 市町村有林等の整備 106ha 高齢級間伐 24ha	5億8,672万円 私有林確保 168ha 私有林整備 274ha 市町村有林等の整備 93ha 高齢級間伐 39ha	35億1,600万円 私有林確保 1,169ha 私有林整備 1,408ha 市町村有林等の整備 565ha 高齢級間伐 155ha	31億4,000万円 私有林確保 1,014ha 私有林整備 1,376ha 市町村有林等の整備 584ha 高齢級間伐 500ha	112.0% 115.3% 102.3% 96.7% 31.0%
【3億2,830万円】	【3億3,060万円】	【11億7,535万円】	【17億7,100万円】 (年平均3億5,420万円)	66.4%
3億2,830万円 河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 7箇所 (新規2:継続5) 効果検証	3億3,060万円 河川等の整備9箇所 直接浄化対策9箇所 効果検証 (新規4:継続5)	11億7,535万円 河川等の整備 13箇所 直接浄化対策 13箇所 効果検証	17億7,100万円 河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 7箇所 相模湖における直接浄化対策	66.4% 185.7% 185.7%
【7,470万円】	【7,740万円】	【3億3,120万円】	【3億2,200万円】 (年平均6,440万円)	102.9%
7,470万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施	7,740万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施	3億3,120万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリングの実施	3億2,200万円 地下水保全計画の策定 地下水かん養対策・汚染対策 地下水モニタリングの実施	102.9%
【5億5,660万円】	【4億7,080万円】	【27億2,930万円】	【34億4,700万円】 (年平均6億8,940万円)	79.2%
3億4,370万円 下水道整備 23.3ha 下水道普及率 59.5%	2億4,520万円 下水道整備 11.4ha 下水道普及率 60.4%	17億230万円 下水道整備 113.9ha 下水道普及率 60.4%	13億7,100万円 下水道整備 208.7ha 下水道普及率 86%	124.2% 54.6% 21.5%
2億1,290万円 市町村設置型 97基(延べ人槽 741人)	2億2,560万円 市町村設置型 116基	10億2,700万円 市町村設置型 473基	20億7,600万円 整備基数 1,090基	49.5% 43.4%
【2億8,202万円】	【1億9,440万円】	【14億5,887万円】	【14億5,200万円】 (年平均2億9,040万円)	100.5%
3,861万円 荒廃森林再生事業 157.30ha 広葉樹の森づくり事業 0.38ha 生活排水対策(設備の稼働)	3,669万円 荒廃森林再生事業 72.24ha 広葉樹の森づくり事業 0ha 生活排水対策(設備の稼働)	2億8,144万円 荒廃森林再生事業 1,077.20ha 広葉樹の森づくり事業 10.61ha 生活排水対策(設備の稼働)	3億6,500万円 荒廃森林再生事業 1,280ha 広葉樹の森づくり事業 10ha 生活排水対策(0.6mg/l)	77.1% 84.2% 106.1%
2億343万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 人工林調査 情報提供	1億2,631万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	9億7,055万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億5,700万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供 酒匂川水系上流域の現状把握	113.2%
3,997万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	3,139万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2億687万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2億3,000万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	89.9%
44億6,766万円	39億6,059万円	199億5,032万円 (年平均39億9,006万円)	195億3,000万円 (年平均39億600万円)	102.2%
39億5,510万円	40億1,538万円	199億6,404万円 (年平均39億9,280万円)	※ 年度ごとに端数処理しているため、 合計は一致しない。	

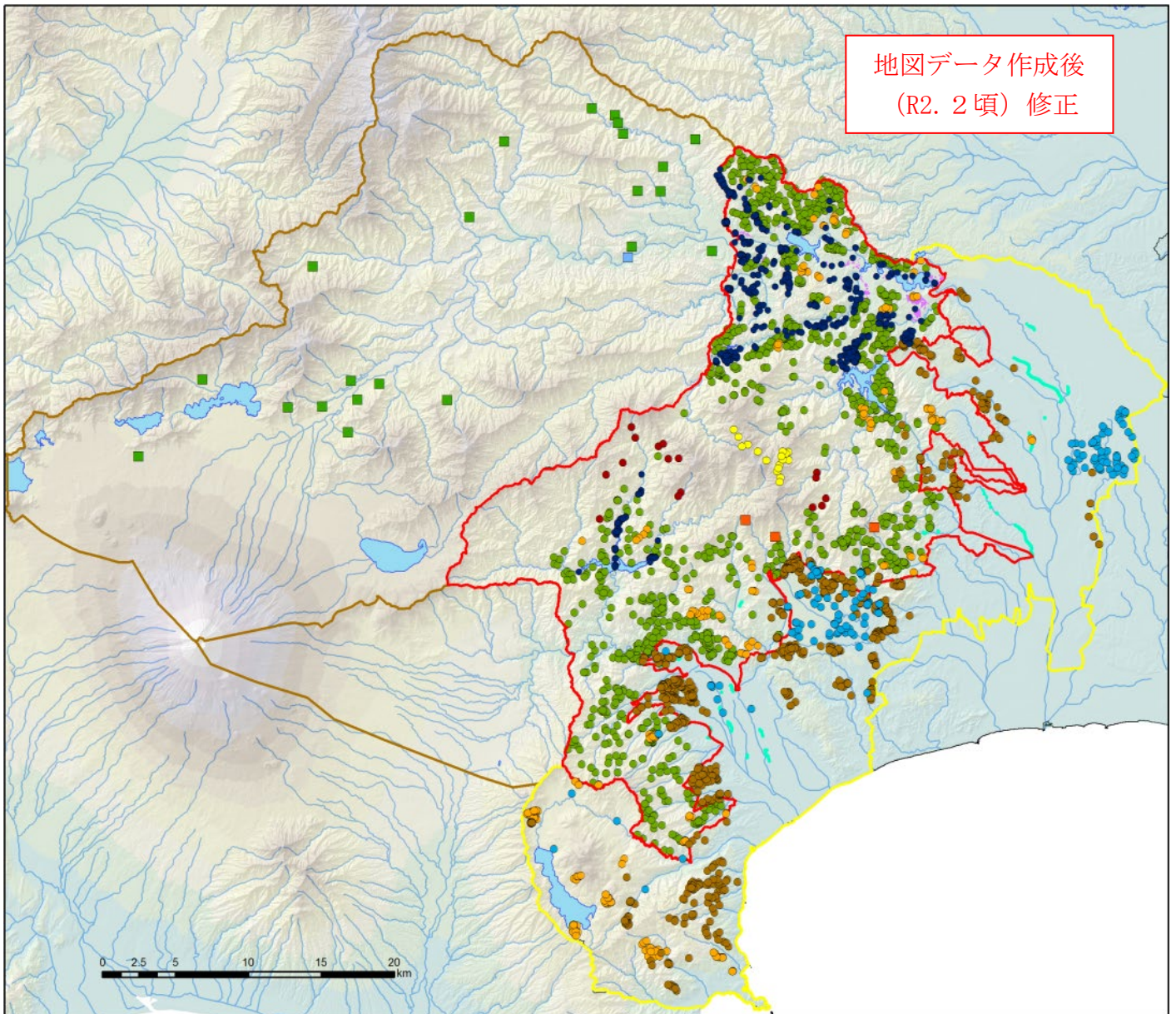
水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る第3期5か年の実績

	29年度執行額	30年度執行額	第3期計画執行額(5年間) (H29、30実績)(A)	第3期計画の内容 (5年間計(H29～R3))(B)	進捗率 (A/B)
森林の保全・再生	【27億7,674万円】	【27億8,616万円】	【55億6,205万円】	【133億2,210万円】 (年平均26億4,420万円)	41.8%
水源の森林づくり事業の推進	14億8,123万円 (一般会計分含め27億6,472万円) 水源林確保 746ha 水源林整備 2,862ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成)10人	13億5,507万円 (一般会計分含め26億966万円) 水源林確保 685ha 水源林整備 3,331ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成)6人	28億3,630万円 (一般会計分含め53億7,438万円) 水源林確保 1,431ha 水源林整備 6,193ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成)16人	62億4,400万円 (一般会計分含め134億900万円) 水源林確保 2,700ha 水源林整備 13,400ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾の実施 50人	45.4% 53.0% 46.2% 32.0%
丹沢大山の保全・再生対策	2億4,930万円 中高標高域シカ管理捕獲 37箇所	2億2,639万円 中高標高域シカ管理捕獲 37箇所	4億7,569万円 中高標高域シカ管理捕獲 74箇所	12億5,200万円 中高標高域シカ管理捕獲150箇所	38.0% 49.3%
土壌保全対策の推進	1億7,803万円 水源林の基盤整備 3箇所 中高標高域の自然林 18.1ha 高標高域の人工林 11.46ha	2億9,273万円 水源林の基盤整備 22箇所 中高標高域の自然林 11.6ha 高標高域の人工林 12.65ha	4億7,076万円 水源林の基盤整備 25箇所 中高標高域の自然林 29.7ha 高標高域の人工林 24.11ha	13億1,000万円 水源林の基盤整備 70箇所 中高標高域の自然林 55ha 高標高域の人工林 60ha	35.9% 35.7% 54.0% 40.2%
間伐材の搬出促進	2億9,676万円 搬出事業量 24,262m <sup>3</sup> 生産指導事業量 11箇所	3億604万円 搬出事業量 25,244m <sup>3</sup> 生産指導事業量 10箇所	6億280万円 搬出事業量 49,506m <sup>3</sup> 生産指導事業量 21箇所	15億5,000万円 搬出事業量 120,000m <sup>3</sup> 生産指導事業量 50箇所	38.9% 41.3% 42.0%
地域水源林整備の支援(◆)	5億7,140万円 私有林確保 150ha 私有林整備 201ha 市町村有林等の整備 118ha 高齢級間伐 17ha	6億510万円 私有林確保 189ha 私有林整備 252ha 市町村有林等の整備 95ha 高齢級間伐 16ha	11億7,650万円 私有林確保 339ha 私有林整備 453ha 市町村有林等の整備 213ha 高齢級間伐 33ha	28億6,500万円 私有林確保 840ha 私有林整備 1,360ha 市町村有林等の整備 435ha 高齢級間伐 100ha	41.1% 40.4% 33.3% 49.0% 33.0%
河川の保全・再生	【2億2,636万円】	【1億8,293万円】	【4億930万円】	【14億9,000万円】 (年平均2億9,800万円)	27.5%
河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	2億2,636万円 河川・水路の整備 4箇所 (新規4)	1億8,293万円 河川・水路の整備 4箇所 (新規2、継続2)	4億930万円 河川・水路の整備 6箇所(新規累計)	14億9,000万円 河川・水路の整備10箇所	27.5% 60.0%
地下水の保全・再生	【1億980万円】	【1億1,420万円】	【2億2,400万円】	【3億9,600万円】 (年平均7,920万円)	56.6%
地下水保全対策の推進(◆)	1億980万円 地下水かん養対策、汚染対策 地下水モニタリング等の実施	1億1,420万円 地下水かん養対策、汚染対策 地下水モニタリング等の実施	2億2,400万円 地下水かん養対策、汚染対策 地下水モニタリング等の実施	3億9,600万円 地下水保全計画の策定 地下水かん養対策、汚染対策 地下水モニタリング等の実施	56.6%
水源環境への負荷軽減	【6億4,356万円】	【6億1,579万円】	【12億5,935万円】	【34億8,300万円】 (年平均6億9,660万円)	36.2%
生活排水処理施設の整備促進(◆)	6億4,356万円 県内水源保全地域の生活排水処理率 94.6% うちダム集水域の生活排水処理率 67.5%	6億1,579万円 県内水源保全地域の生活排水処理率 94.8% うちダム集水域の生活排水処理率 70.3%	12億5,935万円 県内水源保全地域の生活排水処理率 94.8% うちダム集水域の生活排水処理率 70.3%	34億8,300万円 県内水源保全地域の生活排水処理率 96.0% うちダム集水域の生活排水処理率 80.8%	36.2% 20.0% 28.6%
水源環境保全・再生を支える取組み	【1億8,319万円】	【2億8,732万円】	【4億7,051万円】	【14億6,000万円】 (年平均2億9,200万円)	32.2%
相模川水系上流域対策の推進	3,451万円 荒廃森林再生事業 164.24ha 広葉樹の森づくり事業 0ha 生活排水対策 (0.40mg/ℓ)	3,497万円 荒廃森林再生事業 147.12ha 広葉樹の森づくり事業 0.48ha 生活排水対策 (0.51mg/ℓ)	6,948万円 荒廃森林再生事業 311.36ha 広葉樹の森づくり事業 0.48ha	1億9,000万円 荒廃森林再生事業 728ha 広葉樹の森づくり事業 10ha 生活排水対策 (0.6mg/ℓ)	36.6% 42.8% 4.8%
水環境モニタリングの実施	1億1,885万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億2,178万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	3億4,064万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	10億4,000万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供 酒匂川水系上流域の現状把握	32.8%
県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み	2,982万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	3,057万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	6,039万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	2億3,000万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	26.3%
新たな財源を活用する事業費の計	39億3,967万円	39億8,642万円	79億2,609万円 (年平均39億6,305万円)	200億5,000万円 (年平均40億1,000万円)	39.5%
個人県民税超過課税相当額	40億7,275万円	41億7,496万円	82億4,771万円 (年平均41億8,326万円)	※ 年度ごとに端数処理しているため、 合計は一致しない。	

施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業



(4) 特別対策事業の実施箇所 (H19~30)



※ 森林や河川等の現場で対策事業を実施した地点（モニタリングや県民参加の取り組みは除く）

凡 例







- |   |                         |   |                            |
|---|-------------------------|---|----------------------------|
| ● | 水源の森林づくり事業の推進           | □ | 水源の森林エリア                   |
| ● | 丹沢大山の保全・再生対策（土壌流出防止対策）  | □ | 地域水源林エリア                   |
| ■ | 丹沢大山の保全・再生対策（登山道土壌流出防止） | □ | 県外上流域<br>(相模川：山梨県、酒匂川：静岡県) |
| ● | 溪畔林整備事業                 |   |                            |
| ● | 地域水源林整備の支援（私有林整備）       |   |                            |
| ● | 地域水源林整備の支援（市町村林整備）      |   |                            |
| — | 河川・水路における自然浄化対策の推進      |   |                            |
| ● | 地下水保全対策の推進              |   |                            |
| ■ | 公共下水道の整備促進              |   |                            |
| ● | 合併処理浄化槽の整備促進            |   |                            |
| ■ | 相模川水系上流域対策の推進（森林整備）     |   |                            |
| ■ | 相模川水系上流域対策の推進（生活排水対策）   |   |                            |



(5) 事業評価シート

事業名	1 水源の森林づくり事業の推進																																																																																						
事業のねらい・目的	良質で安定的な水を確保するため、水源の森林エリア内で荒廃が進む私有林の適切な管理、整備を進め、水源かん養など森林の持つ公益的機能の高い「豊かで活力ある森林」を目指す。	事業対象地域	水源の森林エリア																																																																																				
事業内容	水源分収林、水源協定林、買取り、協力協約の4つの手法に長期受委託（森林組合等が行う緩やかな確保手法）を加え、公的管理・支援を推進し、巨木林、複層林、混交林など豊かで活力ある森林づくりを進める。さらに、シカの採食による整備効果の低減に対処するため、シカ管理捕獲と連携した森林整備を実施する。																																																																																						
	<p><b>【事業量】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第1期(H19~23)</th> <th colspan="3">第2期(H24~28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源林確保</td> <td>計画 6,215 ha</td> <td>実績 6,284 ha</td> <td>進捗率 101.1%</td> <td>計画 5,540 ha</td> <td>実績 5,378 ha</td> <td>進捗率 97.1%</td> </tr> <tr> <td>水源林整備</td> <td>計画 9,592 ha</td> <td>実績 10,325 ha</td> <td>進捗率 107.6%</td> <td>計画 11,067 ha</td> <td>実績 11,528 ha</td> <td>進捗率 104.2%</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>水源林確保</td> <td>計画 2,700 ha</td> <td>実績 1,431 ha</td> <td>進捗率 53.0%</td> <td>計画 14,455 ha</td> <td>実績 13,093 ha</td> <td>進捗率 90.6%</td> </tr> <tr> <td>水源林整備</td> <td>計画 13,400 ha</td> <td>実績 6,193 ha</td> <td>進捗率 46.2%</td> <td>計画 34,059 ha</td> <td>実績 28,046 ha</td> <td>進捗率 82.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第1期(H19~23)</th> <th colspan="3">第2期(H24~28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源林確保</td> <td>計画 8,393 百万円</td> <td>実績 1,491 百万円</td> <td>執行率 96.8%</td> <td>計画 6,749 百万円</td> <td>実績 1,930 百万円</td> <td>執行率 104.1%</td> </tr> <tr> <td>水源林整備</td> <td>計画 6,244 百万円</td> <td>実績 2,738 百万円</td> <td>進捗率 48.0%</td> <td>計画 21,386 百万円</td> <td>実績 3,680 百万円</td> <td>進捗率 84.9%</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>水源林確保</td> <td>計画 6,244 百万円</td> <td>実績 259 百万円</td> <td>進捗率 48.0%</td> <td>計画 21,386 百万円</td> <td>実績 3,680 百万円</td> <td>進捗率 84.9%</td> </tr> <tr> <td>水源林整備</td> <td>計画 6,244 百万円</td> <td>実績 2,738 百万円</td> <td>進捗率 48.0%</td> <td>計画 21,386 百万円</td> <td>実績 14,470 百万円</td> <td>進捗率 84.9%</td> </tr> </tbody> </table>				第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			水源林確保	計画 6,215 ha	実績 6,284 ha	進捗率 101.1%	計画 5,540 ha	実績 5,378 ha	進捗率 97.1%	水源林整備	計画 9,592 ha	実績 10,325 ha	進捗率 107.6%	計画 11,067 ha	実績 11,528 ha	進捗率 104.2%		第3期(H29、30)			合計			水源林確保	計画 2,700 ha	実績 1,431 ha	進捗率 53.0%	計画 14,455 ha	実績 13,093 ha	進捗率 90.6%	水源林整備	計画 13,400 ha	実績 6,193 ha	進捗率 46.2%	計画 34,059 ha	実績 28,046 ha	進捗率 82.3%		第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			水源林確保	計画 8,393 百万円	実績 1,491 百万円	執行率 96.8%	計画 6,749 百万円	実績 1,930 百万円	執行率 104.1%	水源林整備	計画 6,244 百万円	実績 2,738 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 3,680 百万円	進捗率 84.9%		第3期(H29、30)			合計			水源林確保	計画 6,244 百万円	実績 259 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 3,680 百万円	進捗率 84.9%	水源林整備	計画 6,244 百万円	実績 2,738 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 14,470 百万円	進捗率 84.9%
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																																			
水源林確保	計画 6,215 ha	実績 6,284 ha	進捗率 101.1%	計画 5,540 ha	実績 5,378 ha	進捗率 97.1%																																																																																	
水源林整備	計画 9,592 ha	実績 10,325 ha	進捗率 107.6%	計画 11,067 ha	実績 11,528 ha	進捗率 104.2%																																																																																	
	第3期(H29、30)			合計																																																																																			
水源林確保	計画 2,700 ha	実績 1,431 ha	進捗率 53.0%	計画 14,455 ha	実績 13,093 ha	進捗率 90.6%																																																																																	
水源林整備	計画 13,400 ha	実績 6,193 ha	進捗率 46.2%	計画 34,059 ha	実績 28,046 ha	進捗率 82.3%																																																																																	
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																																			
水源林確保	計画 8,393 百万円	実績 1,491 百万円	執行率 96.8%	計画 6,749 百万円	実績 1,930 百万円	執行率 104.1%																																																																																	
水源林整備	計画 6,244 百万円	実績 2,738 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 3,680 百万円	進捗率 84.9%																																																																																	
	第3期(H29、30)			合計																																																																																			
水源林確保	計画 6,244 百万円	実績 259 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 3,680 百万円	進捗率 84.9%																																																																																	
水源林整備	計画 6,244 百万円	実績 2,738 百万円	進捗率 48.0%	計画 21,386 百万円	実績 14,470 百万円	進捗率 84.9%																																																																																	
	<p><b>【事業実施箇所図】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2期5か年計画の目標</th> <th>24~25年度実績</th> <th>第1期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確保事業</td> <td>5,540ha</td> <td>2,520ha</td> <td>6,284ha</td> </tr> <tr> <td>整備事業</td> <td>11,067ha</td> <td>4,139ha</td> <td>10,325ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>地図データ作成後修正 (R2.2頃)</p> <p> <span style="color: green;">■</span> 水源の森林エリア  <span style="color: green;">■</span> 水源の森林確保事業確保地(平成18年度まで)  <span style="color: red;">■</span> 水源の森林確保事業確保地(平成19~25年度)  <span style="color: yellow;">●</span> 水源の森林整備事業整備箇所(平成19~25年度)         </p> <p><small>「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図5000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平26情保、第547号)」</small></p>			区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績	確保事業	5,540ha	2,520ha	6,284ha	整備事業	11,067ha	4,139ha	10,325ha																																																																								
区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績																																																																																				
確保事業	5,540ha	2,520ha	6,284ha																																																																																				
整備事業	11,067ha	4,139ha	10,325ha																																																																																				
アウトプット 量的指標 による評価	<p><b>【事業実施状況】</b> 間伐等の森林整備直後の様子と5年後、下草等が回復した状況（相模原市緑区若柳地内）【H19~23】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>【整備直後】</b></p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>【整備5年後】</b></p> </div> </div>																																																																																						
	<p>《評価コメント》          水源の森林づくり事業の推進（水源林の確保・整備）では、第1期より私有林の確保ならびに整備に取り組んでおり、第3期2年目までの実施状況を確認する限り、事業量、事業費ともに順調に進捗している。          また、シカ対策と連携した森林整備を行うことで、下層植生が回復するなど、森林整備後のモニタリング調査においてもその効果が確認できている。</p>																																																																																						



事業名	1 水源の森林づくり事業の推進（かながわ森林塾）																																																														
事業のねらい・目的	良質で安定的な水を確保するため、水源の森林エリア内で荒廃が進む私有林の適切な管理、整備を進め、水源かん養など森林の持つ公益的機能の高い「豊かで活力ある森林」を目指す。	事業対象地域	水源の森林エリア																																																												
事業内容	<p>水源の森林づくり事業をはじめとした森林の保全・再生に係る特別対策事業の円滑な推進に必要な人材の育成・確保を図るため「かながわ森林塾」を実施する。</p> <p>森林整備業務従事希望者を対象として、基礎的技術の研修を実施し本格雇用へ誘導するとともに、既就業者を対象として効率的な木材搬出技術研修や森林の管理・経営を担える高度な知識技術の研修を実施し技術力の向上を図るなど、様々な技術レベルに応じた担い手育成を体系的に進める。</p>																																																														
	<p><b>【事業量】</b></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">第1期(H19~23)</td> <td colspan="2">第2期(H24~28)</td> </tr> <tr> <td>森林塾の実施</td> <td>計画</td> <td>—人</td> <td>実績</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>進捗率</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">第3期(H29、30)</td> <td colspan="2">合計</td> </tr> <tr> <td>森林塾の実施</td> <td>計画</td> <td>50人</td> <td>実績</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>進捗率</td> <td>32.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計画</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>進捗率</td> <td>76.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計画</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td>73人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>進捗率</td> <td>58.4%</td> </tr> </table>				第1期(H19~23)		第2期(H24~28)		森林塾の実施	計画	—人	実績	33人				進捗率	—		第3期(H29、30)		合計		森林塾の実施	計画	50人	実績	16人				進捗率	32.0%				計画	75人				実績	57人				進捗率	76.0%				計画	125人				実績	73人				進捗率	58.4%
	第1期(H19~23)		第2期(H24~28)																																																												
森林塾の実施	計画	—人	実績	33人																																																											
			進捗率	—																																																											
	第3期(H29、30)		合計																																																												
森林塾の実施	計画	50人	実績	16人																																																											
			進捗率	32.0%																																																											
			計画	75人																																																											
			実績	57人																																																											
			進捗率	76.0%																																																											
			計画	125人																																																											
			実績	73人																																																											
			進捗率	58.4%																																																											
	<p>□ 「かながわ森林塾」の研修概要（様々な技術レベルに応じた担い手育成研修を体系的に実施）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修対象者</th> <th>研修コース名、定員・日数</th> <th>研修コースの内容・目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">就業希望者 (就業前)</td> <td>①森林体験コース 54歳以下、35人程度、10日間</td> <td>○森林・林業に関する体験実習、座学 ・就業意識の明確化、就業の見極め</td> </tr> <tr> <td>②演習林実習コース 体験コース修了者15人 実習70日間・集合研修10日間 (合計80日間・6か月)</td> <td>○演習林(水源林等)での現場実習、座学 ・基礎技術の習得・体力の向上</td> </tr> <tr> <td>中堅技術者 (既就職者3年目～)</td> <td>③素材生産技術コース 10人 19日間</td> <td>○間伐材の伐木、造材、搬出技術の現場実習、座学 ・路網整備と機械集材の技術向上</td> </tr> <tr> <td>上級技術者 (既就職者5年目～)</td> <td>④流域森林管理士コース 15人 1～4か年 74日間</td> <td>○森林・林業に関する研修、技能講習 ・森林を総合的にマネジメントできる幅広い知識や高度な技術を身につけた技術者の養成</td> </tr> <tr> <td>造園・土木会社 (新規参入)</td> <td>⑤森林整備基本研修 (森林体験コースに併設) 50人 5日間(+特別3日間)</td> <td>○森林・林業に関する体験実習、座学 ・他業種からの新規参入の促進、森林整備業務の技術水準の確保</td> </tr> </tbody> </table>			研修対象者	研修コース名、定員・日数	研修コースの内容・目的	就業希望者 (就業前)	①森林体験コース 54歳以下、35人程度、10日間	○森林・林業に関する体験実習、座学 ・就業意識の明確化、就業の見極め	②演習林実習コース 体験コース修了者15人 実習70日間・集合研修10日間 (合計80日間・6か月)	○演習林(水源林等)での現場実習、座学 ・基礎技術の習得・体力の向上	中堅技術者 (既就職者3年目～)	③素材生産技術コース 10人 19日間	○間伐材の伐木、造材、搬出技術の現場実習、座学 ・路網整備と機械集材の技術向上	上級技術者 (既就職者5年目～)	④流域森林管理士コース 15人 1～4か年 74日間	○森林・林業に関する研修、技能講習 ・森林を総合的にマネジメントできる幅広い知識や高度な技術を身につけた技術者の養成	造園・土木会社 (新規参入)	⑤森林整備基本研修 (森林体験コースに併設) 50人 5日間(+特別3日間)	○森林・林業に関する体験実習、座学 ・他業種からの新規参入の促進、森林整備業務の技術水準の確保																																											
研修対象者	研修コース名、定員・日数	研修コースの内容・目的																																																													
就業希望者 (就業前)	①森林体験コース 54歳以下、35人程度、10日間	○森林・林業に関する体験実習、座学 ・就業意識の明確化、就業の見極め																																																													
	②演習林実習コース 体験コース修了者15人 実習70日間・集合研修10日間 (合計80日間・6か月)	○演習林(水源林等)での現場実習、座学 ・基礎技術の習得・体力の向上																																																													
中堅技術者 (既就職者3年目～)	③素材生産技術コース 10人 19日間	○間伐材の伐木、造材、搬出技術の現場実習、座学 ・路網整備と機械集材の技術向上																																																													
上級技術者 (既就職者5年目～)	④流域森林管理士コース 15人 1～4か年 74日間	○森林・林業に関する研修、技能講習 ・森林を総合的にマネジメントできる幅広い知識や高度な技術を身につけた技術者の養成																																																													
造園・土木会社 (新規参入)	⑤森林整備基本研修 (森林体験コースに併設) 50人 5日間(+特別3日間)	○森林・林業に関する体験実習、座学 ・他業種からの新規参入の促進、森林整備業務の技術水準の確保																																																													
アウトプット ＜量的指標 による評価＞	<p>演習林実習コース実施状況（新規就業に必要な様々な技術を実習を通じて習得する。）</p> <table border="1"> <tr> <td> <p><b>【下刈り実習】</b></p>  <p><b>【下刈り】</b> 苗木の周囲を刈り払うため刈払機を扱う技術を習得する</p> </td> <td> <p><b>【間伐実習】</b></p>  <p><b>【間伐】</b> 立ち木をチェーンソーで安全に伐採するための技術を習得する</p> </td> </tr> <tr> <td> <p><b>【測量実習】</b></p>  <p><b>【測量】</b> 森林の状態を適切に把握するため面積を測量する技術を習得する</p> </td> <td> <p><b>【丸太柵工実習】</b></p>  <p><b>【丸太柵工】</b> 森林内の土壌保全のため丸太による柵工の設置技術を習得する</p> </td> </tr> </table>			<p><b>【下刈り実習】</b></p>  <p><b>【下刈り】</b> 苗木の周囲を刈り払うため刈払機を扱う技術を習得する</p>	<p><b>【間伐実習】</b></p>  <p><b>【間伐】</b> 立ち木をチェーンソーで安全に伐採するための技術を習得する</p>	<p><b>【測量実習】</b></p>  <p><b>【測量】</b> 森林の状態を適切に把握するため面積を測量する技術を習得する</p>	<p><b>【丸太柵工実習】</b></p>  <p><b>【丸太柵工】</b> 森林内の土壌保全のため丸太による柵工の設置技術を習得する</p>																																																								
<p><b>【下刈り実習】</b></p>  <p><b>【下刈り】</b> 苗木の周囲を刈り払うため刈払機を扱う技術を習得する</p>	<p><b>【間伐実習】</b></p>  <p><b>【間伐】</b> 立ち木をチェーンソーで安全に伐採するための技術を習得する</p>																																																														
<p><b>【測量実習】</b></p>  <p><b>【測量】</b> 森林の状態を適切に把握するため面積を測量する技術を習得する</p>	<p><b>【丸太柵工実習】</b></p>  <p><b>【丸太柵工】</b> 森林内の土壌保全のため丸太による柵工の設置技術を習得する</p>																																																														
	<p>《評価コメント》</p> <p>水源の森林づくり事業の推進（かながわ森林塾の実施）では、第2期より「新規就労者の育成人数」を計画の目標数量に設定しており、概ね順調に事業が実施されていると評価します。</p> <p>また、森林塾事業の実施により新規就労が進むことで、林業従事者が若返りの傾向にあります。加えて、既就業者を対象とした研修の実施により、幅広い知識と高度な資格を取得した中堅、上級技術者も増加することで、今後の森林の保全・再生に係る事業の円滑な推進に期待したい。</p>																																																														



事業名	2 丹沢大山の保全・再生対策		
事業のねらい・目的	丹沢大山を中心に、シカ管理による林床植生の衰退防止や衰退しつつあるブナ林等の再生に取り組むことで、森林土壌の保全や生物多様性の保全などの公益的機能の高い森林づくりを目指す。	事業対象地域	県内水源保全地域
事業内容	中高標高域の林床植生の回復と衰退防止を図るため、水源の森林づくり事業等による森林整備とシカ管理を連携して実施するとともに、これまでの調査研究や技術開発の成果を踏まえ、ブナ林等の再生に取り組む。また、登山道の維持補修や山中に埋設しているゴミの収集・撤去、環境配慮型トイレへの転換の支援など県民連携・協働活動を促進する。		

【事業量】

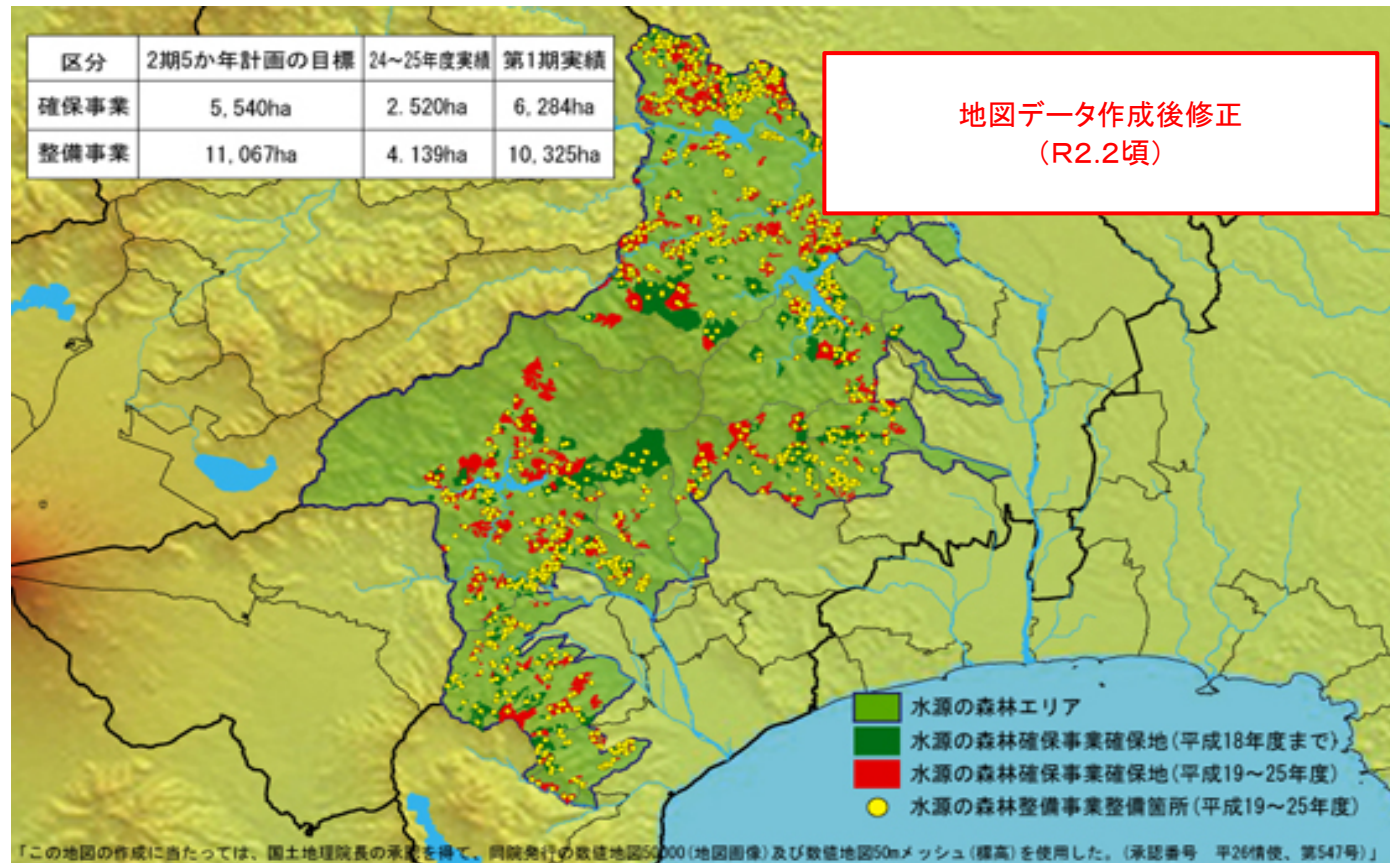
	第1期(H19~23)				第2期(H24~28)							
管理捕獲実施箇所数	計画	—箇所	実績	—箇所	進捗率	—	計画	—箇所	実績	159箇所	進捗率	—
土壤保全対策	計画	58.5ha	実績	79.4ha	進捗率	135.7%	計画	50.0ha	実績	70.8ha	進捗率	141.6%
	第3期(H29、30)				合計							
管理捕獲実施箇所数	計画	150箇所	実績	74箇所	進捗率	49.3%	計画	150箇所	実績	74箇所	進捗率	49.3%
土壤保全対策	計画	—箇所	実績	—箇所	進捗率	—	計画	108.5ha	実績	150.2ha	進捗率	138.4%

【事業費】

	第1期(H19~23)				第2期(H24~28)							
丹沢大山の保全・再生対策	計画	79,600万円	実績	82,366万円	執行率	103.5%	計画	128,400万円	実績	177,842万円	執行率	138.5%
	第3期(H29、30)				合計							
	計画	125,200万円	実績	47,570万円	進捗率	38.0%	計画	333,200万円	実績	307,778万円	進捗率	92.4%

※第3期より、土壤保全対策は、土壤保全対策の推進(3番事業)へ移行

【事業実施箇所図】



アウトプット  
量的指標  
による評価

【事業実施状況】

シカ管理捕獲等による、下草等が回復した状況(清川村宮ヶ瀬地内(堂平))

【2003年】(シカ密度31頭/km<sup>2</sup>)



【2015年】(シカ密度6頭/km<sup>2</sup>)



《評価コメント》

第1期及び第2期計画では「土壌流出防止対策」を、第3期計画では「シカ管理捕獲実施箇所」を目標数量に設定しており、実施状況を確認したところ、計画数量以上の成果を上げていると評価します。  
 なお、丹沢大山の中高標高域でシカの管理捕獲を継続して行ったことで、丹沢山地におけるシカの生息数は減少傾向にあり、シカの生息密度が減少した森林においては、林床植生の増加も確認されるなどの成果も出ています。  
 また、鳥獣法に基づき公的機関では全国初の「鳥獣捕獲等認定事業者」として6名のワイルドライフレンジャーを位置づけ捕獲を実施していますが、このような全国に先駆けて山岳域での捕獲を実施している点も大いに評価できます。



事業名	3 溪畔林整備事業		
事業のねらい・目的	水源上流の溪流沿いにおいて、土砂流出防止や水質浄化、生物多様性の保全など森林の有する公益的機能が高度に発揮される良好な溪畔林の形成を目指すとともに事業効果の検証と整備技術の確立を図る。	事業対象地域	県内水源保全地域

事業内容 本数調整伐等の森林整備、植生保護柵の設置による植生の回復、丸太柵等の設置による土砂流出防止の対策を講じるとともに、整備した森林等についてモニタリング調査を実施する。

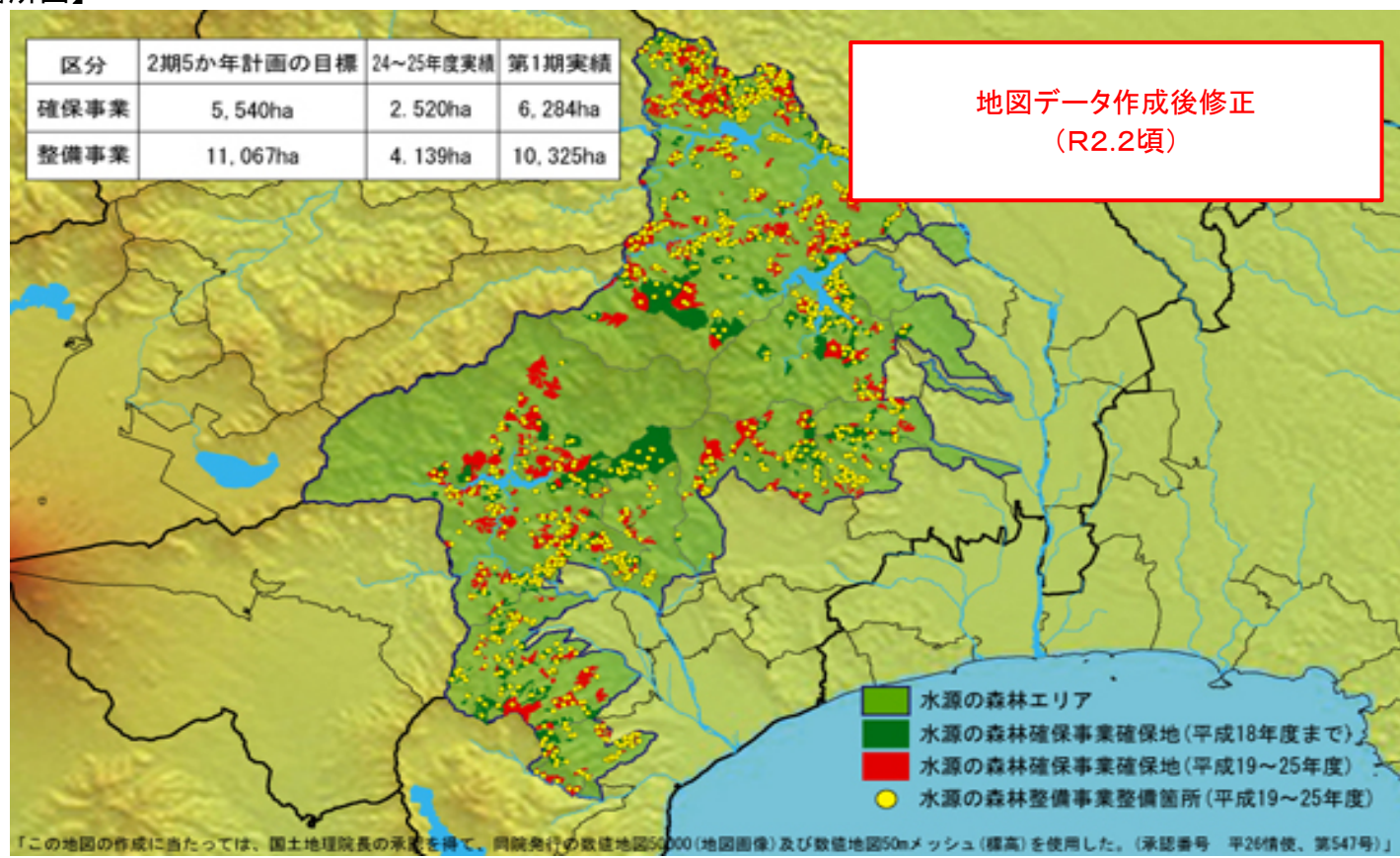
【事業量】

	第1期(H19~23)				第2期(H24~28)							
森林整備	計画	20.0 ha	実績	22.4 ha	進捗率	112.0%	計画	15.0 ha	実績	17.8 ha	進捗率	118.7%
植生保護柵設置	計画	4,000.0 m	実績	8,620.0 m	進捗率	215.5%	計画	2,500.0 m	実績	2,473.0 m	進捗率	98.9%
丸太柵等の設置	計画	5,000.0 m	実績	2,626.0 m	進捗率	52.5%	計画	1,600.0 m	実績	1,847.0 m	進捗率	115.4%
合計												
	計画	35.0 ha	実績	40.2 ha	進捗率	114.9%	計画	6,500.0 m	実績	11,093.0 m	進捗率	170.7%
	計画	6,600.0 m	実績	4,473.0 m	進捗率	67.8%	計画	6,600.0 m	実績	4,473.0 m	進捗率	67.8%

【事業費】

	第1期(H19~23)				第2期(H24~28)							
溪畔林整備	計画	20,000 万円	実績	17,289 万円	執行率	86.4%	計画	8,000 万円	実績	16,190 万円	執行率	202.4%
合計												
	計画	28,000 万円	実績	33,479 万円	進捗率	119.6%	計画	28,000 万円	実績	33,479 万円	進捗率	119.6%

【事業実施箇所図】



アウトプット  
量的指標  
による評価

【事業実施状況】

森林整備と植生保護柵の設置による、植生が回復した状況(境況:清川村煤ヶ谷地内)



《評価コメント》

第1期計画及び第2期計画の目標数量に対し、本数調整伐等の森林整備においては114.9%、シカの採食を防ぐ植生保護柵の設置においては170.7%、丸太柵等の設置においては67.8%の進捗率となっており、森林整備及び植生保護柵の設置については、目標を上回る実績になっています。

全国的に未確立な溪畔林整備技術について、試行的な事業実施及びモニタリングを重ねたことで、初期段階の整備技術を概ね確立し、「溪畔林整備の手引き」を作成したことは大いに評価します。今後は、この手引きを参考に水源の森林づくり事業をはじめとする森林整備に活用していただきたい。



事業名	3 土壌保全対策の推進																														
事業のねらい・目的	台風被害等により発生した森林の崩壊地等において、新たに土木的工法も導入し、水源かん養機能の発揮に重要な役割を果たす森林の土壌保全対策の強化を図る。	事業対象地域	県内水源保全地域																												
事業内容	<p>県内水源保全地域内の崩壊地において、崩壊の拡大や森林土壌の流出を防止するため、土木的工法も取り入れた土壌保全対策を推進する。</p> <p>また、水源の森林エリア内のシカの採食等による林床植生の衰退に伴い、土壌流出が懸念される森林において、筋工や植生保護柵等を組み合わせた土壌保全対策を推進する。</p>																														
	<p><b>【事業量】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第3期(H29、30)</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源林基盤整備</td> <td>計画 70箇所</td> <td>実績 25箇所</td> <td>進捗率 35.7%</td> <td>計画 70箇所</td> <td>実績 25箇所</td> <td>進捗率 35.7%</td> </tr> <tr> <td>中高標高自然林</td> <td>計画 55ha</td> <td>実績 29.7ha</td> <td>進捗率 54.0%</td> <td>計画 55ha</td> <td>実績 29.7ha</td> <td>進捗率 54.0%</td> </tr> <tr> <td>高標高域人工林</td> <td>計画 60ha</td> <td>実績 24.1ha</td> <td>進捗率 40.2%</td> <td>計画 60ha</td> <td>実績 24.1ha</td> <td>進捗率 40.2%</td> </tr> </tbody> </table>				第3期(H29、30)			合計			水源林基盤整備	計画 70箇所	実績 25箇所	進捗率 35.7%	計画 70箇所	実績 25箇所	進捗率 35.7%	中高標高自然林	計画 55ha	実績 29.7ha	進捗率 54.0%	計画 55ha	実績 29.7ha	進捗率 54.0%	高標高域人工林	計画 60ha	実績 24.1ha	進捗率 40.2%	計画 60ha	実績 24.1ha	進捗率 40.2%
	第3期(H29、30)			合計																											
水源林基盤整備	計画 70箇所	実績 25箇所	進捗率 35.7%	計画 70箇所	実績 25箇所	進捗率 35.7%																									
中高標高自然林	計画 55ha	実績 29.7ha	進捗率 54.0%	計画 55ha	実績 29.7ha	進捗率 54.0%																									
高標高域人工林	計画 60ha	実績 24.1ha	進捗率 40.2%	計画 60ha	実績 24.1ha	進捗率 40.2%																									
	<p><b>【事業費】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第3期(H29、30)</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源林基盤整備</td> <td>計画</td> <td>実績 13,308万円</td> <td>進捗率</td> <td>計画</td> <td>実績 13,308万円</td> <td>進捗率</td> </tr> <tr> <td>中高標高自然林</td> <td>計画 131,000万円</td> <td>実績 24,106万円</td> <td>進捗率 35.9%</td> <td>計画 131,000万円</td> <td>実績 24,106万円</td> <td>進捗率 35.9%</td> </tr> <tr> <td>高標高域人工林</td> <td>計画</td> <td>実績 9,661万円</td> <td>進捗率</td> <td>計画</td> <td>実績 9,661万円</td> <td>進捗率</td> </tr> </tbody> </table>				第3期(H29、30)			合計			水源林基盤整備	計画	実績 13,308万円	進捗率	計画	実績 13,308万円	進捗率	中高標高自然林	計画 131,000万円	実績 24,106万円	進捗率 35.9%	計画 131,000万円	実績 24,106万円	進捗率 35.9%	高標高域人工林	計画	実績 9,661万円	進捗率	計画	実績 9,661万円	進捗率
	第3期(H29、30)			合計																											
水源林基盤整備	計画	実績 13,308万円	進捗率	計画	実績 13,308万円	進捗率																									
中高標高自然林	計画 131,000万円	実績 24,106万円	進捗率 35.9%	計画 131,000万円	実績 24,106万円	進捗率 35.9%																									
高標高域人工林	計画	実績 9,661万円	進捗率	計画	実績 9,661万円	進捗率																									
	<p><b>【事業実施箇所図】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2期5か年計画の目標</th> <th>24~25年度実績</th> <th>第1期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確保事業</td> <td>5,540ha</td> <td>2,520ha</td> <td>6,284ha</td> </tr> <tr> <td>整備事業</td> <td>11,067ha</td> <td>4,139ha</td> <td>10,325ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>地図データ作成後修正 (R2.2頃)</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図2500(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平26情保、第547号)</p>			区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績	確保事業	5,540ha	2,520ha	6,284ha	整備事業	11,067ha	4,139ha	10,325ha																
区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績																												
確保事業	5,540ha	2,520ha	6,284ha																												
整備事業	11,067ha	4,139ha	10,325ha																												
アウトプット <量的指標 による評価>	<p><b>【事業実施状況】</b> 土壌が流出し荒廃した森林において、土留工や植生保護柵を組み合わせて土壌保全を図った状況（秦野市寺山地区内）【H29】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【整備前】</th> <th>【整備後】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			【整備前】	【整備後】																										
【整備前】	【整備後】																														
	<p>《評価コメント》 土壌保全対策の推進は第3期計画より位置付けられた事業であり、水源林の基盤整備では、スコリア土壌の流出の著しい水源地域の森林において、土木的広報を用いて土壌保全に取り組んでいます。 第3期2年目までの実施状況を確認する限り、事業量、事業費ともに概ね順調に進捗しているものと評価します。</p>																														






事業名	4 間伐材の搬出促進			事業対象地域	県内水源保全地域																																																																													
事業のねらい・目的	民間の力を活用して水源涵養など公益的機能の高い良好な森林づくりを進めるため、間伐材の搬出を促進し、有効活用を図ることにより、森林所有者自らが行う森林整備を促進するとともに、森林循環による持続的・自立的な森林管理の確立を目指す。																																																																																	
事業内容	県内水源保全地域で生じる間伐材の搬出支援および生産指導等																																																																																	
	<p>【事業量】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">第1期(H19~23)</td> <td colspan="3">第2期(H24~28)</td> </tr> <tr> <td>搬出量</td> <td>計画</td> <td>50,000 m<sup>3</sup></td> <td>実績</td> <td>46,224 m<sup>3</sup></td> <td>進捗率</td> <td>92.4%</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>搬出量</td> <td>計画</td> <td>120,000 m<sup>3</sup></td> <td>実績</td> <td>49,506 m<sup>3</sup></td> <td>進捗率</td> <td>41.3%</td> </tr> <tr> <td>生産指導</td> <td>計画</td> <td>50 箇所</td> <td>実績</td> <td>21 箇所</td> <td>進捗率</td> <td>42.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計画</td> <td>277,500 ha</td> <td>実績</td> <td>180,096 ha</td> <td>進捗率</td> <td>64.9%</td> </tr> </table> <p>【事業費】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">第1期(H19~23)</td> <td colspan="3">第2期(H24~28)</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>計画</td> <td>40,900 万円</td> <td>実績</td> <td>50,079 万円</td> <td>執行率</td> <td>122.4%</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>計画</td> <td>155,000 万円</td> <td>実績</td> <td>32,949 万円</td> <td>執行率</td> <td>21.3%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計画</td> <td>324,400 万円</td> <td>実績</td> <td>197,616 万円</td> <td>執行率</td> <td>60.9%</td> </tr> </table>						第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			搬出量	計画	50,000 m <sup>3</sup>	実績	46,224 m <sup>3</sup>	進捗率	92.4%		第3期(H29、30)			合計			搬出量	計画	120,000 m <sup>3</sup>	実績	49,506 m <sup>3</sup>	進捗率	41.3%	生産指導	計画	50 箇所	実績	21 箇所	進捗率	42.0%		計画	277,500 ha	実績	180,096 ha	進捗率	64.9%		第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			補助額	計画	40,900 万円	実績	50,079 万円	執行率	122.4%		第3期(H29、30)			合計			補助額	計画	155,000 万円	実績	32,949 万円	執行率	21.3%		計画	324,400 万円	実績	197,616 万円	執行率	60.9%
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																														
搬出量	計画	50,000 m <sup>3</sup>	実績	46,224 m <sup>3</sup>	進捗率	92.4%																																																																												
	第3期(H29、30)			合計																																																																														
搬出量	計画	120,000 m <sup>3</sup>	実績	49,506 m <sup>3</sup>	進捗率	41.3%																																																																												
生産指導	計画	50 箇所	実績	21 箇所	進捗率	42.0%																																																																												
	計画	277,500 ha	実績	180,096 ha	進捗率	64.9%																																																																												
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																														
補助額	計画	40,900 万円	実績	50,079 万円	執行率	122.4%																																																																												
	第3期(H29、30)			合計																																																																														
補助額	計画	155,000 万円	実績	32,949 万円	執行率	21.3%																																																																												
	計画	324,400 万円	実績	197,616 万円	執行率	60.9%																																																																												
	<p>【事業実施箇所図】</p> <p>地図データ作成後修正 (R2.2頃)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2期5か年計画の目標</th> <th>24~25年度実績</th> <th>第1期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間伐材の搬出量</td> <td>107,500m<sup>3</sup></td> <td>24,658m<sup>3</sup></td> <td>46,224m<sup>3</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平26情保、第547号)</p>					区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績	間伐材の搬出量	107,500m <sup>3</sup>	24,658m <sup>3</sup>	46,224m <sup>3</sup>																																																																					
区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績																																																																															
間伐材の搬出量	107,500m <sup>3</sup>	24,658m <sup>3</sup>	46,224m <sup>3</sup>																																																																															
アウトプット ＜量的指標 による評価＞	<p>【事業実施状況】 高性能林業機械の導入等により、間伐材の搬出は安全かつ効率的になってきた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>【ハーベスタによる伐倒・枝払い・玉切り】</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>【フォワーダによる運材・はい積】</p> </div> </div> <p>《評価コメント》 本事業は、間伐材の搬出量及び生産指導活動の箇所数を計画目標に設定しており、第3期2年目までの実績は事業量、事業費ともに順調に進捗しています。 第2期以降は、安全で効率的な集材等が可能な高性能林業機械を導入する事業体も増えているとのことで、木材生産量は事業開始当初と比べ大幅に増加しています。第2期・5年目の平成28年度には、木材生産量が32,239m<sup>3</sup>まで達しており、このうち約8割が本事業を活用して生産されています。</p>																																																																																	



事業名	5 地域水源林整備の支援																																																																																																																																				
事業のねらい・目的	地域における水源保全を図るため、市町村や森林所有者が行う間伐などの森林整備に対して県が支援し、水源かん用など公益的機能の高い森林づくりを目指す。	事業対象地域	県内水源保全地域 (地域水源林エリア)																																																																																																																																		
事業内容	地域特性を踏まえた市町村の全体整備構想に基づいた地域水源林の整備や森林所有者が自ら実施する間伐などの森林整備の取組に対して支援する。																																																																																																																																				
	<p>【事業量】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第1期(H19~23)</th> <th colspan="3">第2期(H24~28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私有林確保</td> <td>計画 1,263 ha</td> <td>実績 1,235 ha</td> <td>進捗率 97.8%</td> <td>計画 1,014 ha</td> <td>実績 1,169 ha</td> <td>進捗率 115.3%</td> </tr> <tr> <td>私有林整備</td> <td>計画 1,263 ha</td> <td>実績 1,262 ha</td> <td>進捗率 99.9%</td> <td>計画 1,376 ha</td> <td>実績 1,408 ha</td> <td>進捗率 102.3%</td> </tr> <tr> <td>市町村有林整備</td> <td>計画 942 ha</td> <td>実績 631 ha</td> <td>進捗率 67.0%</td> <td>計画 584 ha</td> <td>実績 565 ha</td> <td>進捗率 96.7%</td> </tr> <tr> <td>高齢級間伐</td> <td>計画 1,080 ha</td> <td>実績 408 ha</td> <td>進捗率 37.8%</td> <td>計画 500 ha</td> <td>実績 155 ha</td> <td>進捗率 31.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>私有林確保</td> <td>計画 840 ha</td> <td>実績 339 ha</td> <td>進捗率 40.4%</td> <td>計画 3,117 ha</td> <td>実績 2,743 ha</td> <td>進捗率 88.0%</td> </tr> <tr> <td>私有林整備</td> <td>計画 1,360 ha</td> <td>実績 453 ha</td> <td>進捗率 33.3%</td> <td>計画 3,999 ha</td> <td>実績 3,123 ha</td> <td>進捗率 78.1%</td> </tr> <tr> <td>市町村有林整備</td> <td>計画 435 ha</td> <td>実績 213 ha</td> <td>進捗率 48.9%</td> <td>計画 1,961 ha</td> <td>実績 1,408 ha</td> <td>進捗率 71.8%</td> </tr> <tr> <td>高齢級間伐</td> <td>計画 100 ha</td> <td>実績 ha</td> <td>進捗率 0.0%</td> <td>計画 1,680 ha</td> <td>実績 563 ha</td> <td>進捗率 33.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">第1期(H19~23)</th> <th colspan="3">第2期(H24~28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私有林確保・整備</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 189,054 万円</td> <td rowspan="3">進捗率 358.4%</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 256,110 万円</td> <td rowspan="3">進捗率 112.0%</td> </tr> <tr> <td>市町村有林整備</td> <td>計画 94,900 万円</td> <td>実績 141,208 万円</td> <td>計画 314,000 万円</td> <td>実績 90,560 万円</td> </tr> <tr> <td>高齢級間伐</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 9,959 万円</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 4,928 万円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 340,159 万円</td> <td></td> <td>計画 万円</td> <td>実績 351,598 万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">第3期(H29、30)</td> <td colspan="3">合計</td> </tr> <tr> <td>私有林確保・整備</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 95,306 万円</td> <td rowspan="4">進捗率 40.9%</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 540,470 万円</td> <td rowspan="4">進捗率 116.3%</td> </tr> <tr> <td>市町村有林整備</td> <td>計画 286,500 万円</td> <td>実績 21,344 万円</td> <td>計画 695,400 万円</td> <td>実績 253,112 万円</td> </tr> <tr> <td>高齢級間伐</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 500 万円</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 15,387 万円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 117,150 万円</td> <td>計画 万円</td> <td>実績 808,907 万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業実施箇所図】</p> <p>この地図の作成にあたっては、国土院の提供したデータに基づき、関係機関の提供したデータ(地図画像)及び整備計画50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平24林保、第547号)</p>				第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			私有林確保	計画 1,263 ha	実績 1,235 ha	進捗率 97.8%	計画 1,014 ha	実績 1,169 ha	進捗率 115.3%	私有林整備	計画 1,263 ha	実績 1,262 ha	進捗率 99.9%	計画 1,376 ha	実績 1,408 ha	進捗率 102.3%	市町村有林整備	計画 942 ha	実績 631 ha	進捗率 67.0%	計画 584 ha	実績 565 ha	進捗率 96.7%	高齢級間伐	計画 1,080 ha	実績 408 ha	進捗率 37.8%	計画 500 ha	実績 155 ha	進捗率 31.0%		第3期(H29、30)			合計			私有林確保	計画 840 ha	実績 339 ha	進捗率 40.4%	計画 3,117 ha	実績 2,743 ha	進捗率 88.0%	私有林整備	計画 1,360 ha	実績 453 ha	進捗率 33.3%	計画 3,999 ha	実績 3,123 ha	進捗率 78.1%	市町村有林整備	計画 435 ha	実績 213 ha	進捗率 48.9%	計画 1,961 ha	実績 1,408 ha	進捗率 71.8%	高齢級間伐	計画 100 ha	実績 ha	進捗率 0.0%	計画 1,680 ha	実績 563 ha	進捗率 33.5%		第1期(H19~23)			第2期(H24~28)			私有林確保・整備	計画 万円	実績 189,054 万円	進捗率 358.4%	計画 万円	実績 256,110 万円	進捗率 112.0%	市町村有林整備	計画 94,900 万円	実績 141,208 万円	計画 314,000 万円	実績 90,560 万円	高齢級間伐	計画 万円	実績 9,959 万円	計画 万円	実績 4,928 万円	計	計画 万円	実績 340,159 万円		計画 万円	実績 351,598 万円			第3期(H29、30)			合計			私有林確保・整備	計画 万円	実績 95,306 万円	進捗率 40.9%	計画 万円	実績 540,470 万円	進捗率 116.3%	市町村有林整備	計画 286,500 万円	実績 21,344 万円	計画 695,400 万円	実績 253,112 万円	高齢級間伐	計画 万円	実績 500 万円	計画 万円	実績 15,387 万円	計	計画 万円	実績 117,150 万円	計画 万円	実績 808,907 万円
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																																																																																	
私有林確保	計画 1,263 ha	実績 1,235 ha	進捗率 97.8%	計画 1,014 ha	実績 1,169 ha	進捗率 115.3%																																																																																																																															
私有林整備	計画 1,263 ha	実績 1,262 ha	進捗率 99.9%	計画 1,376 ha	実績 1,408 ha	進捗率 102.3%																																																																																																																															
市町村有林整備	計画 942 ha	実績 631 ha	進捗率 67.0%	計画 584 ha	実績 565 ha	進捗率 96.7%																																																																																																																															
高齢級間伐	計画 1,080 ha	実績 408 ha	進捗率 37.8%	計画 500 ha	実績 155 ha	進捗率 31.0%																																																																																																																															
	第3期(H29、30)			合計																																																																																																																																	
私有林確保	計画 840 ha	実績 339 ha	進捗率 40.4%	計画 3,117 ha	実績 2,743 ha	進捗率 88.0%																																																																																																																															
私有林整備	計画 1,360 ha	実績 453 ha	進捗率 33.3%	計画 3,999 ha	実績 3,123 ha	進捗率 78.1%																																																																																																																															
市町村有林整備	計画 435 ha	実績 213 ha	進捗率 48.9%	計画 1,961 ha	実績 1,408 ha	進捗率 71.8%																																																																																																																															
高齢級間伐	計画 100 ha	実績 ha	進捗率 0.0%	計画 1,680 ha	実績 563 ha	進捗率 33.5%																																																																																																																															
	第1期(H19~23)			第2期(H24~28)																																																																																																																																	
私有林確保・整備	計画 万円	実績 189,054 万円	進捗率 358.4%	計画 万円	実績 256,110 万円	進捗率 112.0%																																																																																																																															
市町村有林整備	計画 94,900 万円	実績 141,208 万円		計画 314,000 万円	実績 90,560 万円																																																																																																																																
高齢級間伐	計画 万円	実績 9,959 万円		計画 万円	実績 4,928 万円																																																																																																																																
計	計画 万円	実績 340,159 万円		計画 万円	実績 351,598 万円																																																																																																																																
	第3期(H29、30)			合計																																																																																																																																	
私有林確保・整備	計画 万円	実績 95,306 万円	進捗率 40.9%	計画 万円	実績 540,470 万円	進捗率 116.3%																																																																																																																															
市町村有林整備	計画 286,500 万円	実績 21,344 万円		計画 695,400 万円	実績 253,112 万円																																																																																																																																
高齢級間伐	計画 万円	実績 500 万円		計画 万円	実績 15,387 万円																																																																																																																																
計	計画 万円	実績 117,150 万円		計画 万円	実績 808,907 万円																																																																																																																																
アウトプット <量的指標 による評価>																																																																																																																																					
	<p>【事業実施状況】 間伐等の森林整備直後の様子と5年後、下草等が回復した状況(相模原市緑区若柳地内)【H19~23】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備直後】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備5年後】</p> </div> </div>																																																																																																																																				
	<p>《評価コメント》 第3期2年目までの計画目標数量に対し、市町村が実施する私有林の確保・整備及び市町村有林の整備に関しては概ね順調な実績といえます。 一方、高齢級間伐の促進については、33.5%と低調な実績に止まっています。これについては、県が第2期に状況分析を行っており、その結果、所有者の希望により長期施業受委託への移行がみられたことが原因であることが分かりました。その後は、長期施業受委託への移行予定箇所を早めに把握するとともに、高齢級間伐が実施可能な箇所については関係者との調整を密に図って事業に取り組んでいただいています。</p>																																																																																																																																				



事業名	6 河川・水路における自然浄化対策の推進														
事業のねらい・目的	水源として利用している河川において、自然浄化や水循環の機能等を高め、水源河川としてふさわしい水源水質の維持・向上を目指す。	事業対象地域	相模川水系及び酒匂川水系取水堰の県内集水域												
事業内容	市町村管理の河川・水路における生態系の保全を推進し、良好な水源環境を形成するため、市町村が実施する生態系に配慮した河川・水路の整備を支援する。														
アウトプット <量的指標 による評価>	【事業量】 ※第2期までは直接浄化対策を実施していたが、第3期から廃止している。														
	第1期(H19~23)		第2期(H24~28)												
	河川・水路整備	計画 7箇所 実績 16箇所 進捗率 228.6%	計画 7箇所 実績 13箇所 進捗率 185.7%												
	直接浄化対策	計画 30箇所 実績 9箇所 進捗率 30.0%	計画 7箇所 実績 13箇所 進捗率 185.7%												
	第3期(H29、30)		合計												
	河川・水路整備	計画 10箇所 実績 6箇所 進捗率 60.0%	計画 24箇所 実績 35箇所 進捗率 145.8%												
	直接浄化対策	計画 1箇所 実績 1箇所 進捗率 -	計画 37箇所 実績 22箇所 進捗率 59.5%												
	【事業費】 ※計画額は6番事業全体額を計算しているため、第1期・第2期含めて全体額のみ表記とした。														
	第1期(H19~23)		第2期(H24~28)												
	河川・水路整備	計画 112,200万円 実績 133,610万円 執行率 119.1%	計画 177,100万円 実績 117,535万円 執行率 66.4%												
第3期(H29、30)		合計													
河川・水路整備	計画 149,000万円 実績 40,930万円 進捗率 27.5%	計画 438,300万円 実績 292,075万円 進捗率 66.6%													
【事業実施箇所図】															
 <table border="1" data-bbox="1003 1647 1514 1795"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2期5か年計画の目標</th> <th>24~25年度実績</th> <th>第1期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川・水路等の整備</td> <td>7箇所</td> <td>4箇所</td> <td>16箇所</td> </tr> <tr> <td>直接浄化対策</td> <td>7箇所</td> <td>4箇所</td> <td>9箇所</td> </tr> </tbody> </table>				区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績	河川・水路等の整備	7箇所	4箇所	16箇所	直接浄化対策	7箇所	4箇所	9箇所
区分	2期5か年計画の目標	24~25年度実績	第1期実績												
河川・水路等の整備	7箇所	4箇所	16箇所												
直接浄化対策	7箇所	4箇所	9箇所												
【事業実施状況】 善明川整備前・整備後の状況（厚木市）															
【整備前】		【整備後】													
															
<p>《評価コメント》  河川・水路整備事業については、第3期2年目までに計画数量を上回った実績を残しており、事業費も計画に比べて低予算で実施しています。  整備を実施した箇所では、底生生物の増加が確認された場所もあるなど一定の成果が出てきていると評価します。また、地元の方々の市民活動によりその後の豊かな自然環境が維持されている箇所も出てきていることから、今後も良好な環境を維持していく活動が継続されることが望めます。</p>															